

## 中村 丁次 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 中村丁次. (2022.4). 第1章 栄養管理プロセスの概要 1-1 栄養管理プロセスの概要 (p2～9). 栄養管理プロセス改訂新版. 第一出版.
- 2) 中村丁次. (2022.7). 01 感染防御と持続可能な健康な食事 (p4-10). 感染防御と栄養. 薬事日報.
- 3) 中村丁次. (2022.7). 第1章心不全の栄養総論 1 なぜ、心不全の栄養なのか. (p1-5). 心不全栄養バイブル. 中外医学社.
- 4) 中村丁次. (2022.7). 10 管理栄養士 (p322-324). 医学教育白書 2022 版 ('19～'22). 篠原出版新社.
- 5) 中村丁次. (2022.12). 栄養科学イラストレイテッド 臨床栄養学実習 実践に役立つ技術と工夫 (監修). 羊土社.

### 2 学術論文

- 1) Kei Nakajima, Mariko Yuno, Kazumi Tanaka, Teiji Nakamura. (2022.4). High Aspartate Aminotransferase/Alanine Aminotransferase Ratio May Be Associated with All-Cause Mortality in the Elderly: A Retrospective Cohort Study Using Artificial Intelligence and Conventional Analysis. Healthcare (Basel)10(4):674. doi: 10.3390/healthcare10040674.
- 2) 中村丁次. (2022.5). SDGs と栄養・食. 臨床栄養 第140巻第6号 (通巻963号) (臨時増刊号).
- 3) 新保みさ、串田修、鈴木志保子、中村丁次、斎藤トシ子. (2022.6). 実践事例報告 管理栄養士・栄養士資格取得者の就業の実態に関する調査研究：栄養士会未入会者および研修会非参加者の特徴. 日本栄養士会雑誌 65 (6) 29-37.
- 4) 中村丁次. (2022.10). タンパク質摂取の重要性～食品開発の視点から～. 食品と科学 VOL.64 NO.11 通巻第811号 67-70.

### 3 その他の著作

- 1) 中村丁次, 田中啓二. (2022.4). 特集 特別対談 生命科学と栄養学が導く、明るいアジアの未来. 日本栄養士会雑誌 65 (4) 5-11.
- 2) 中村丁次. (2022.4). NEWS 会長のつぶやき ウクライナのあの子どもに温かいスープを. 日本栄養士会雑誌 65 (4) 49.
- 3) 中村丁次. (2022.4). 自然科学の時間 栄養の力で、人々を健康に、幸せにする. 自然科学書協会 会報 2022 年 4 月 11 日 No.2 (通算 101 号) 2-4.
- 4) 中村丁次. (2022.5). NEWS 会長のつぶやき “Come Come Evreybody” で、リアルな ACD に参加しよう. 日本栄養士会雑誌 65 (5) 43.
- 5) 中村丁次. (2022.5). ウクライナの飢餓と栄養改善. 週刊保健衛生ニュース第 2160 号ヘルス・アイ, 64.
- 6) 中村丁次. (2022.5). NEWS 会長のつぶやき 食品ロスへの対応は、価値ある新たな挑戦. 日本栄養士会雑誌 65 (6) 41.

- 7) 中村丁次. (2022.6). 足立香代子元理事を偲ぶ. 日本臨床栄養学会雑誌第 43 巻第 1 号 5.
- 8) 中村丁次. (2022.7). なぜ、家畜ばかりが責められる. 週刊保健衛生ニュース第 2168 号ヘルス・アイ, 64.
- 9) 中村丁次, 今村英仁. (2022.8). 病院給食と臨床栄養管理の両輪を回す. 病院 8 月号 639-644.
- 10) 中村丁次. (2022.8). NEWS 会長のつぶやき メール、オンライン社会は、もはや真の信頼関係が築けないのか?. 日本栄養士会雑誌 65 (8) 38.
- 11) 中村丁次. (2022.9). NEWS 会長のつぶやき 食料安全保障と栄養 (1) ～食料リスクと栄養改善～. 日本栄養士会雑誌 65 (9) 39.
- 12) 中村丁次. (2022.9). 第 8 回アジア栄養士会議リアルに開催. 週刊保健衛生ニュース第 2176 号 ヘルス・アイ, 64.
- 13) 中村丁次. (2022.10). NEWS 会長のつぶやき 食料安全保障と栄養 (2) ～食料の安全供給と栄養の循環～. 日本栄養士会雑誌 65 (10) 50.
- 14) 中村丁次. (2022.11). NEWS 会長のつぶやき ACD2022、大成功に終了～日本栄養士会長、AFDA の会長になる. 日本栄養士会雑誌 65 (11) 41.
- 15) 中村丁次. (2022.11). 食品の評価～栄養価の高い食品とは何か?～. 週刊保健衛生ニュース第 2184 号 ヘルス・アイ, 64.
- 16) 中村丁次. (2022.11). 持続可能な健康的な食事. 厚生福利第 6774 号打診 1.
- 17) 中村丁次. (2022.12). NEWS 会長のつぶやき 公益社団法人日本栄養士会の会員であることの誇り. 日本栄養士会雑誌 65 (12) 36.
- 18) 中村丁次. (2023.1). [特集] 動向を知り、国際貢献につなげる 日本栄養士会、さらなる国際貢献を決意～「東京栄養サミット 2021」のコミットメントの実現に向けて～. 日本栄養士会雑誌 66 (1) 4-6.
- 19) 中村丁次. (2023.1). NEWS 会長のつぶやき 国際栄養士連盟 (ICDA) 理事会に参加. 日本栄養士会雑誌 66 (1) 38.
- 20) 中村丁次. (2023.2). NEWS 会長のつぶやき 食料危機に耐えられるか?. 日本栄養士会雑誌 66 (2) 39.
- 21) 中村丁次. (2023.3). NEWS 会長のつぶやき 「おいしい食事」よりも、「うまい食事」. 日本栄養士会雑誌 66 (3) 37.
- 22) 中村丁次. (2023.3). 人間の安全保障のための食料. 週刊保健衛生ニュース第 2200 号ヘルス・アイ, 64.
- 23) 中村丁次. (2023.3). 神のささやき The whispers of God. 神奈川県立保健福祉大学誌 20 巻第 1 号 1.

#### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本栄養士会代表理事・会長, 2018.6～
- 2) 一般社団法人日本栄養学教育学会理事長, 2013.9～
- 3) 一般社団法人日本食育学会常務理事, 2013.4～
- 4) 一般社団法人日本予防医学会専務理事 (2012.9～2023.3).
- 5) 牛乳乳製品健康科学会議副代表幹事, 2012.3～

- 6) 一般社団法人日本健康・栄養システム学会理事, 2017.6～
- 7) 一般社団法人日本臨床栄養学会名誉会員, 2019.11～
- 8) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会名誉会員, 2018.11～
- 9) 一般社団法人日本臨床栄養代謝学会名誉会員, 2015.2～
- 10) 公益社団法人日本栄養・食糧学会終身会員, 2023.6～
- 11) 日本肥満症治療学会特別会員, 2020.10～
- 12) 日本保健医療福祉連携教育学会名誉会員, 2021.6～
- 13) ヒューマンサービス学会理事長, 2023.3～

## 5 社会貢献

- 1) 鎌倉市食育推進会議会長, 2012.4～
- 2) 公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金運営委員長, 2015.3～
- 3) 消費者庁「特別用途食品の許可等に関する委員会」委員長, 2017.5～
- 4) 公益財団法人味の素ファンデーション 理事, 食と栄養支援委員会委員, 2017.6～
- 5) 一般社団法人日本健康生活推進協会「日本健康マスター検定」監修委員, 2018.4～
- 6) かながわ食育推進県民会議構成員 (2022.2.9～2024.3.31).
- 7) 一般社団法人日本病院会病院経営管理士通信教育講師 (2022.4.1～2023.3.31).
- 8) 公益財団法人国際医療技術財団評議員, 2019.6～
- 9) 公益財団法人横須賀芸術文化財団理事, 2019.6～
- 10) 第 8 回アジア栄養士会議 (The 8th Asian Congress of Dietetics)組織委員会委員長 (2021.7～2023.1).

## 6 講演, 放送

### 《講演》

- 1) 新たな日常で発揮する食事・栄養の力. 第 15 回東京都栄養士大会. 収録, オンデマンド配信. 2022.4.
- 2) 創立 20 年を迎え、改めて神奈川県立保健福祉大学の価値を考える. 神奈川県立保健福祉大学令和 4 年度 FD・SD 委員会. ハイブリット開催. 2022.4.
- 3) 日本の 100 年の栄養改善の歴史と経験と東京栄養サミット 2021、Japan Nutrition と世界への貢献. 第 30 回医食農連携プラットフォーム研究会. 愛媛. 2022.5.
- 4) 「東京栄養サミット 2021」から見えてきた管理栄養士・栄養士の役割. 令和 4 年度公益社団法人大阪府栄養士会第 9 回定時総会. 大阪. 2022.5.
- 5) 「東京栄養サミット 2021」から見えてきた管理栄養士・栄養士の役割. 令和 4 年度公益社団法人兵庫県栄養士会第 11 回定時総会. 神戸. 2022.5.
- 6) 食事の改善 (好き嫌いなく食べる) で、強くなる. 江東区南陽小学校食育出前授業. 都内. 2022.6.
- 7) これからの学校給食と栄養士・管理栄養士の役割. 令和 4 年度学校栄養職員等研修 (第 1 回). 集合型及び限定配信型. 2022.6.
- 8) 「東京栄養サミット 2021」から見えてきた管理栄養士・栄養士の役割. 令和 4 年度公益社団法人和歌山県栄養士会第 10 回定時総会. オンライン. 2022.6.
- 9) コロナ禍の栄養改善. 第 76 回日本栄養・食糧学会大会シンポジウム 14. 武庫川女子大

学. 2022.6.

- 10) 「東京栄養サミット 2021」から見えてきたこと. GGG(Global Fund,Gave,GHIT)+フォーラム秋田. 秋田. 2022.6.
- 11) 持続可能な社会の実現に向けて酪農乳業はどのような貢献ができるのか. ラウンドテーブル・シンポジウム J ミルクパネルディスカッション. 都内. 2022.6.
- 12) 栄養不良の二重負荷. 第 63 回全国精神科栄養士研修会教育講演. オンライン. 2022.6.
- 13) からだにも地球にもやさしい食育. 令和 4 年度食育フェア千葉県学校給食会. 収録, WEB 配信. 2022.6.
- 14) 管理栄養士・栄養士の現代的使命と日本栄養士会の役割. 2022 年度第 1 回福祉職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会. ライブ配信. 2022.8.
- 15) 日本の栄養の 100 年、Japan Nutrition と「農林水産・食・栄養・健康・環境」の繋がりに. 第 32 回医食農連携プラットフォーム. 恵庭. 2022.8.
- 16) 人と地球の健康を支える管理栄養士・栄養士. 第 24 回ダノン健康栄養フォーラムパネルディスカッション座長. オンライン《ライブ配信》プログラム. 2022.9.
- 17) ラオスの栄養改善に向けたラオ日シンポジウム. ラオス日本栄養改善 PJ オンライン会議. オンライン. 2022.10.
- 18) 日本の栄養が地球を世界を変える“ジャパン・ニュートリション”が導く未来の可能性. 公益社団法人青森県栄養士会秋の研修会学術講演. オンライン. 2022.10.
- 19) 栄養士会会員のこれから目指すもの. 長崎県栄養士会創立 75 周年・公益法人 10 周年記念講演. 収録. 2022.10.
- 20) Japan Nutrition を世界へ. 第 7 回食の新潟国際賞受賞者記念講演. 新潟. 2022.11.
- 21) Japan Nutrition . Science Seminar ACE JAPON Spanish Embassy スペイン大使館科学セミナー基調講演. 都内. 2022.12.
- 22) セルフケアフードに期待する. 「軽度不調」&セルフケアフード 啓発セミナー. 収録. 2022.12.
- 23) ジャパン・ニュートリションと学校給食と栄養士について. Asian Development Bank アジア開発銀行 (ADB) カンファレンス. 収録. 2023.1.
- 24) 栄養食事管理. 病院経営管理士通信教育後期スクーリング (第 44 回生) 日本病院会. 都内, ハイブリット開催. 2023.1.
- 25) 未来に向かって管理栄養士・栄養士が輝くために. 公衆衛生全国新任者研修会 講演. オンライン. 2023.1.
- 26) Why dose Japanese people keep the longevity?. The 11th SSBN Special Seminar on Sensory Science for Nutrition “Healthful diet for longevity : What,why and how”. Thailand Mahidol University(INMU). 2023.11.
- 27) 好き嫌いなく食べること. 江東区東陽小学校講演. 都内. 2023.2.
- 28) 管理栄養士の未来と養成大学への期待. 武庫川女子大学食物栄養科学部開設記念シンポジウム講演基調講演・パネルディスカッション. 武庫川女子大学. 2023.2.
- 29) ACD2022 と学校給食. 2022 年度学校健康教育全国研修会. ライブ配信. 2023.2.
- 30) 日本の栄養 100 年、生涯を通じた心身の健康を支える食・栄養、ジャパン・ニュートリションと世界への貢献. 第 15 回愛媛県農業法人経営者セミナー・第 33 回 医食農連携プラットフォーム研究会. 愛媛. 2023.2.

- 31) Japan Nutrition のこれから. 2023 年 3 月 5 日開催 GGG+フォーラム. 都内. 2023.3.
- 32) 人間栄養学とヒューマンサービスに魅せられて半世紀. 神奈川県立保健福祉大学学長中村丁次先生退任記念講義. 大学. 2023.3.
- 33) 老化と健康. 東京都医学総合研究所講演. 都内. 2023.3.

## 7 学会等での活動

- 1) 座長: 田中マキ子, 演者: 中村丁次. (2022.4). ジャパン・ニュートリションを世界へ発信. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会. 収録.
- 2) Speaker & Session description: Teiji Nakamura, Q&A / Discussion Moderated by Leah Gramlich & Diana Cardenas. (2022.5). Nutrition and Sustainable Development Goals. Pre-Conference - Food for Health Workshop Nutrition as a Human Right – Dialogue on Disease Related Malnutrition CNS22CONF | CNS-SCN Annual Conference. Remote speaker / Presenting virtually.
- 3) 司会: 山中英治, 演者: 中村丁次, 小栗靖生, 倉貫早智. (2022.6). 栄養の臨床研究と基礎研究のブリッジを夢見て. 第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 大柳治正記念学術振興アワード. 横浜.
- 4) 講師: 中村丁次, 座長: 小川睦美. (2022.6). 人にも、地球にもやさしい食育. 第 10 回日本食育学会学術集会特別講演. オンライン.
- 5) 中村丁次. (2022.6). 日本の栄養の 100 年、ジャパン・ニュートリションと世界への貢献. 一般社団法人日本食品保蔵科学会第 71 回大会(北海道恵庭大会). 恵庭.
- 6) 演者: 中村丁次, 座長: Chwang Leh-Chii . (2022.8). Japan Nutrition ジャパン・ニュートリション. The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022) 第 8 回アジア栄養士会議 Special Lecture 特別講演. 横浜.
- 7) 演者: 佐原康之, 座長: 中村丁次. (2022.8). Nutrition Policy in Japan to Leave No One Behind and the Role of Dietitians 誰一人取り残さない日本の栄養政策と管理栄養士・栄養士の役割. The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022) 第 8 回アジア栄養士会議 Keynote Speech 1 基調講演 1. 横浜.
- 8) パネリスト: 津金昌一郎, 武見ゆかり, 畝山寿之, 中村丁次, 座長: 三浦公嗣. (2022.8). The Tokyo Nutrition Summit 2021: Realizing Our Commitments 「東京栄養サミット 2021」のコミットメントの実現に向けて. The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022) 第 8 回アジア栄養士会議 Workshop 3 ワークショップ 3. 横浜.
- 9) 座長: 名和田清子, 演者: 中村丁次. (2022.9). 人新世における持続可能な栄養改善への取り組み. 第 69 回日本栄養改善学会学術総会特別講演 1. 倉敷.
- 10) 福岡梨紗、五味郁子、オクタウィジャヤ イヌハク・ハリム、工藤雄洋、齊田真理、柴田みち、伊藤彩香、唐木由喜、佐々木美穂、清水朋子、星屋麻値、宮司智子、樋口良子、鈴木志保子、中村丁次. (2022.9). 特別食加算を算定していない患者に求められている栄養管理の実態. 第 69 回日本栄養改善学会学術総会. 倉敷.
- 11) 座長: 小沼富男, 演者: 中村丁次. (2022.10). 持続可能な日本の食と臨床栄養学. 第 44 回日本臨床栄養学会総会第 43 回日本臨床栄養協会総会第 20 回大連合大会. 岩手.
- 12) 講師: 中村丁次, 座長: 岸本信三. (2022.11). SDGs と栄養. 第 60 回全国自治体病院学会基調講演. 沖縄.

- 13) Chairs: Tri Ngoc Ta , Shigeru Yamamoto , Teiji Nakamura. (2022.12). What “Japan Nutrition” has achieved and how can it contribute globally. 22nd IUNS-International Congress of Nutrition (22nd IUNS-ICN) Symposium. Tokyo.
- 14) Chair: Le Danh Tuyen, Teiji Nakamura. (2022.12). Improving nutrition in Japan and its factors. 22nd IUNS-International Congress of Nutrition (22nd IUNS-ICN) Special Lecture. Tokyo.
- 15) 座長：中村春基，講師：中村丁次. (2023.2). チーム医療の変遷と society5.0 時代でのチーム医療. チーム医療推進学会基調講演. オンライン.

## 8 学内教育活動

- 1) 学部講義「ヒューマンサービス総論Ⅰ」「ヒューマンサービスとはーその意義と基本的考え方」. オンライン. 2022.4.
- 2) 学部講義「栄養管理学概論」「栄養学は、人間になぜ必要か?」. 対面. 2022.4.
- 3) 大学院講義「人間栄養学」(1)「人間栄養学の概念」. オンライン. 2022.5.
- 4) 大学院講義「人間栄養学」(2)「栄養の歴史と現在の課題」. オンライン. 2022.5.
- 5) 大学院講義「人間栄養学」(3)「臨床栄養管理」. オンライン. 2022.5.
- 6) 大学院修士課程講義「栄養政策論」「栄養政策と管理栄養士の役割・課題」. オンライン. 2022.5.

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次，鈴木志保子，斎藤トシ子，遠又靖丈，加藤昌彦，村山伸子，上西一弘，吉池信男，塚原丘美，神田知子，栞原晶子. 厚生労働省：令和3年度厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年4月1日～令和5年3月31日まで. 6,000千円.
- 2) 代表者和田安代，児玉智子，須藤紀子，中村丁次，野村真利香，坂元晴香. 厚生労働省：厚生労働科学研究費補助金「栄養に関する世界的な潮流及び主要国における栄養関連施策の分析と課題抽出のための研究」. 令和4年4月1日～令和5年3月31日まで. 5,500千円

## 12 受賞

- 1) 中村丁次. 一般社団法人日本臨床栄養代謝学会「2022年度大柳治正記念学術振興アワード」. 2022.4.
- 2) 中村丁次. 公益財団法人食の新潟国際賞財団「第7回食の新潟国際賞大賞受賞」. 2022.11.

## 14 その他

《Web》

- 1) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>コロナ禍に再考する学校給食の意義～中村丁次（日本栄養士会会長）. 2022.4. <https://doumaonline.com/column/487/>
- 2) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと

- いこと>【中村丁次がゆく 栄養と食事の世界】超人気！認定栄養ケア・ステーションに突撃！. 2022.6. <https://doumaonline.com/column/616/>
- 3) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>栄養学の観点から食品ロスを考える～中村丁次（日本栄養士会会長）. 2022.6. <https://doumaonline.com/column/620/>
  - 4) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>子どもの好き嫌いをなくすには？～中村丁次（日本栄養士会会長）が教える食育授業の伝え方. 2022.7. <https://doumaonline.com/column/690/>
  - 5) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>【中村丁次がゆく 栄養と食事の世界】被災地での食事と栄養. 2022.7. <https://doumaonline.com/column/706/>
  - 6) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>食料安全保障について管理栄養士・栄養士はどう考えるべきか～中村丁次（日本栄養士会会長）. 2022.7. <https://doumaonline.com/column/737/>
  - 7) 毎日新聞「医療プレミア」 医療プレミア特集 コロナを乗り越える！免疫保つ20の栄養素. 2022.9. <https://mainichi.jp/premier/health/articles/20220901/med/00m/100/006000c>
  - 8) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>アジアの栄養について、1137人と考えた！～第8回アジア栄養士会議(ACD)を終えて～中村丁次（日本栄養士会会長）. 2022.10. <https://doumaonline.com/column/807/>

## 田中 和美 (大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Nakajima K, Yuno M, Tanaka K, Nakamura T. (2022 年) High Aspartate Aminotransferase/Alanine Aminotransferase Ratio may be Associated with All-cause Mortality in the Elderly: A Retrospective Cohort Study using Artificial Intelligence and Conventional Analysis. *Healthcare*. 10(4). 674.
- 2) 岡本節子, 古明地夕佳, 高田健人, 長瀬香織, 苅部康子, 堤 亮介, 谷中景子, 長谷川未帆子, 榎 裕美, 大原里子, 加藤すみ子, 田中和美, 遠又靖丈, 小山秀夫, 三浦公嗣. (2022 年) 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究～施設種別・給食形態別介護保健施設の実態と課題～. *日本健康・栄養システム学会誌*. 22(1). 59.
- 3) 榎 裕美, 苅部康子, 谷中景子, 堤 亮介, 長谷川未帆子, 田中和美, 高田健人, 古明地夕佳, 岡本節子, 遠又靖丈, 長瀬香織, 加藤すみ子, 大原里子, 小山秀夫, 杉山みち子, 三浦公嗣. (2022 年). 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態～インビュ調査から見てきた令和 3 年度介護報酬改定による効果と今後の課題. *日本健康・栄養システム学会誌*. 22(1). 60.
- 4) 湯野 真理子, 田中 和美, 中島 啓. 一般地域住民におけるフレイルと死亡との関係-年齢区分別検証-. (2022 年). *日本臨床栄養学会雑誌*. 43(1). 32-41.
- 5) 高田健人, 遠又靖丈, 長谷川未帆子, 岡本節子, 古明地夕佳, 苅部康子, 谷中景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原里子, 加藤すみ子, 田中和美, 長瀬香織, 小山秀夫, 三浦公嗣, 杉山みち子. (2022 年). 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメント強化加算算定施設の特性-2021 年度施設実態調査-. *日本健康・栄養システム学会誌*. 22(2). 11-23.
- 6) 岡本節子, 長瀬香織, 古明地夕佳, 高田健人, 苅部康子, 堤 亮介, 谷中景子, 長谷川未帆子, 榎 裕美, 大原里子, 加藤すみ子, 田中和美, 遠又靖丈, 小山秀夫, 三浦公嗣. (2022 年). 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究～給食の直営と委託の違い～. *日本健康・栄養システム学会誌*. 22(2). 1-10.
- 7) Koyama T, Arai Y, Iida A, Isobe S, Okamoto R, Kushida O, Shibuya I, Tanaka K, Morooka A, Yoshita K. (2022 年). Impressions and Turning points of Japanese public health dietitian web-based cross-sectional study. *Asian Journal of dietetics*. 4(4). 83-89.

### 3 その他の著作

- 1) 研究報告書: 由田 克志, 田中 和美. (2022 年). 令和 4 年度厚生労働科学研究費 循環器疾患糖尿病等生活習慣病外作総合研究事業「公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士育成プログラム開発のための研究」
- 2) 研究報告書: 津下 一代, 田中 和美. (2022 年). 令和 4 年度厚生労働科学研究費 政策科学総合研究事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」
- 3) 研究報告書: 【日本公衆衛生協会】令和 4 地域保健総合推進事業「将来を見据えた、地域における栄養政策の企画・立案手法に関する研究」
- 4) 研究報告書: 研究助成 A (協働研究) 助成金結果報告書 「谷戸地区で暮らす住民の健康



増進に向けた支援の検討-健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進-

- 5) 研究報告書：受託研究（日本電気株式会社）「ICT等を活用した在宅高齢者の栄養・食生活支援に関する調査研究事業」
- 6) 研究報告書：共同研究（NTT 東日本・横須賀市・九州大学）「産学間連携によるヘルスケアデータの連結・分析システムの構築と活用」
- 7) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施と地域支援事業の充実に関する調査研究」
- 8) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態に関する調査研究事業」
- 9) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「ICTを活用した栄養食生活支援調査」
- 10) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「通所事業所における口腔栄養関連サービスに関する調査研究事業」
- 11) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「リハビリテーション機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」
- 12) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「妊娠前女性に対する栄養管理の社会実装に向けた研究」
- 13) 公衆衛生情報みやぎ. 2022.4月号. 「100歳まで美味しく食べる～生涯にわたり自分らしく食べるには～」

#### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省健康局栄養指導室 管理栄養士国家試験委員
- 2) 厚生労働省健康局栄養指導室 栄養ケア活動支援整備事業
- 3) 厚生労働省健康局栄養指導室 国民健康栄養調査解析検討委員
- 4) 厚生労働省健康局栄養指導室 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会
- 5) 厚生労働省健康局栄養指導室 東京栄養サミット コミットメントに関する有識者会議
- 6) 厚生労働省保健局高齢者医療課 高齢者の保健事業あり方検討会
- 7) 厚生労働省保健局高齢者医療課 後期高齢者データヘルス検討ワーキンググループ、ガイドブック作成
- 8) 厚生労働省保健局高齢者医療課 第4期介護予防マニュアル改定作成委員
- 9) 国民健康保険中央会 高齢者の保健事業ワーキング・グループ
- 10) 国民健康保険中央会 高齢者保健葛生研修会検討委員会
- 11) 一般財団法人日本公衆衛生協会 R4年度地域保健総合推進事業「将来を見据えた、地域における栄養政策の企画・立案手法に関する研究」アドバイザー
- 12) 神奈川県 神奈川高齢者保健福祉計画評価・推進委員会専門部会
- 13) 神奈川県 後期高齢者医療広域連合 R4年度後期高齢者医療制度協議会保健事業WG
- 14) 神奈川県 神奈川県介護予防事業市町村支援委員会部会長
- 15) 神奈川県 後期広域連合研修委員
- 16) 横須賀市 保健医療対策協議会委員
- 17) 横須賀市 健康推進計画・食育推進計画専門部会員

- 18) 伊勢原市 食育推進連絡会議委員
- 19) 大和市 栄養アドバイザー
- 20) 宮城県フレイル対策市町村サポートモデル事業委員
- 21) 第8回アジア栄養士会議 (ACD2022) 特別プログラムコーディネーター

## 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス運営
- 2) 高校訪問 (入試対策)
- 3) 栄養学科、看護学科、URA の教員採用面接官
- 4) 地域貢献研究センター地域貢献部門の部門長として大学の地域貢献事業の企画等
- 5) 横須賀市栄養士連絡協議会に関わる勉強会の支援
- 6) 行政栄養士に関わる勉強会の支援 (川崎市、大和市、海老名市)
- 7) 大和市栄養活動アドバイザー
- 8) 国民健康保険中央会 高齢者の保健事業ワーキング・グループ
- 9) 神奈川県高齢福祉課 市町村伴走支援 (相模原市・海老名市・厚木市)
- 10) 谷戸地区での食事支援、連絡会に参加
- 11) ビューマンサービス公開講座企画調整
- 12) 三浦市役所「地域の魅力大作戦」企画調整
- 13) 三浦市地域資源情報プラットフォーム推進協議会
- 14) NPO 法人と子供食堂の運営や献立のアレルギー対応

## 6 講演, 放送

- 1) 日本健康・栄養システム学会 (NST 資格取得講座)
- 2) 放送大学 非常勤講師
- 3) 日本栄養士会
- 4) 国民健康保険団体連合会 (千葉県・秋田県・高知県・和歌山県・宮城県)
- 5) 後期高齢者医療広域連合 (神奈川県)
- 6) 神奈川県庁、東京都特別区・神奈川県福祉子ども未来局
- 7) 国民健康保険中央会
- 8) 海老名市・大和市職員研修講師

## 7 学会等での活動

- 1) 発表 シンポジスト 第64回日本老年医学会学術集会 テーマ:後期高齢者健診の実践的活用法 演題:低栄養予防に対するアプローチ 2022.6
- 2) 発表 シンポジスト 第22回日本健康・栄養システム学会研究大会 低栄養予防のコツ 慢性期における栄養リスク対策～医療・介護保険と障害者サービス～ 演題:「介護予防マニュアル第4版」よりは楽しく食べてつながる～美味しく食べる・自分らしく食べるから 2022.6.
- 3) 発表 シンポジスト 第81回日本公衆衛生学会総会 地域における新たな栄養政策の推進に向けて「管理期・リーダー期の課題とその解決に向けたプログラムについて」 2022.10

- 4) 共同 第 22 回日本健康・栄養システム学会研究大会 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間調査に関する研究～栄養マネジメント強化加算算定及び管理職において～2022.6.
- 5) 共同 第 22 回日本健康・栄養システム学会研究大会 介護保健施設等における栄養ケア・マネジメントの実態～インタビュー調査から見てきた令和 3 年度介護報酬改定による効果と今後の課題～2022.6.
- 6) 共同 第 22 回日本健康・栄養システム学会研究大会 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究～施設種別・給食携帯別介護保険施設の実態と課題～2022.6.
- 7) 共同 第 22 回日本健康・栄養システム学会研究大会 特養・老健における栄養マネジメント強化加算算定施設の特性-2021 年度施設実態調査- 2022.6.
- 8) 共同 第 27 回日本老年看護学会学術集会 谷戸地区で暮らす高齢者の健康増進活動に関する実態調査. 2022.6.
- 9) 共同 (ポスター) ACD2022 (The 8th Asian Congress of Dietetics) Learning Needs of Public Health Dietitians by Years of Experience in Health Promotion in Japan. 2022.8.
- 10) 共同 (ポスター) ACD2022 (The 8th Asian Congress of Dietetics) Do Skill Improvement and What to Aim for in 10 Years as Dietitians Working in Municipalities Differ Depending on their Amied Position? 2022.8.
- 11) 共同 (ポスター) ACD2022 (The 8th Asian Congress of Dietetics) Results of Organizational an Organizational Survey for the Development of Human Resources Training Program for Dietitians Working in local Governments. 2022.8.
- 12) 共同 第 8 回アジア栄養士会議 自治体栄養士の人材育成プログラムの開発に向けた組織調査. 2022.8.
- 13) 共同 第 8 回アジア栄養士会議 自治体栄養士の最も印象に残ったり、自身の転機となったりした業務. 2022.8.
- 14) 共同 第 69 回日本栄養改善学会学術総会 地域における優先すべき社会・健康課題とその解決に係る取組みの現状について. 2022.9.
- 15) 共同 第 64 回日本老年医学会学術集会 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施:健康状態不明者の栄養状態に関連する課題把握のための横断研究 2022.10.
- 16) 座長 日本総合健診医学会 第 51 回大会 一般講演 13「運動・アプリを用いた計測」2023.1.
- 17) 共同 第 18 回日本栄養改善学会北陸支部学術総会 地域における栄養政策の企画・立案手法について. 2023.2.

## 8 学内教育活動

- 1) 【学部】栄養教育学総論、栄養教育各論 I, II、栄養教育論実習、公衆栄養学臨地実習 I, II, III、公衆栄養学実習、公衆栄養学 I, II、公衆衛生学 I、栄養管理学概論、保健医療福祉論 I  
【大学院】保健福祉栄養評価論、栄養政策特論、栄養ケア・マネジメント特論・演習、ヒューマンサービステ論

- 2) 【実践教育センター】栄養ケア・マネジメント課程、地域栄養診断と計画づくり研修
- 3) 卒業論文指導等 4 名
- 3) 修士論文指導：修士課程 1 名 研究指導教員
- 4) 大学院博士後期課程論文 2 名 研究指導補助

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研センター副センター長
- 2) 地域貢献部門部門長
- 3) 人権倫理委員
- 4) 衛生委員会委員

## 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 令和 4 年度厚生労働科学研究費：政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究. 2022.4-2023.3. 研究分担者
- 2) 令和 4 年度厚生労働科学研究費：循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士育成プログラム開発のための研究.2022.4-2023.3. 研究分担者
- 3) 日本公衆衛生協会：令和 4 年度地域保健総合推進事業 将来を見据えた、地域における栄養政策の企画・立案手法に関する研修 2022.4-2023. 助言者.
- 4) 共同研究（カゴメ株式会社、エーテンラボ株式会社）SDG s への貢献を提示する栄養教育プログラムが勤労者の野菜摂取量に与える影響. 2022.4.1-2023.6.30.
- 5) 共同研究（横須賀市・九州大学・東日本電信電話株式会社）産学間連携によるヘルスケアデータの連結・分析システムの構築と活用
- 6) 共同研究（日本電気株式会社）ICT 等を活用した在宅高齢者の栄養・食生活支援に関する調査研究事業

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 A（協働研究）助成金：谷戸地区でくらす住民の健康増進に向けた支援の検討・健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進- 2022.6.1-2023.3.31. 研究分担者
- 2) 学科研究費：低栄養リスクのある在宅高齢者の社会的処方についての研究
- 3) SHI 共同：予防医療教育プログラムの開発と評価. 2021.11-2023.3. 研究分担者.

## 12 受賞

- 1) 神奈川県公衆衛生協会 研究奨励表彰 「青木賞」受賞、「若い女性のやせ及び健康課題改善の取組み」. 2022.11.21.

## 倉貫 早智（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 「感染防御と栄養」（感染防御と食品の機能性）株式会社薬事日報社,p20-26, 2022年7月、
- 2) 「食と健康－食を知り食を生かそう－」（食品の機能とその活用）缶詰技術研究会, p 94-117, 2022年5月

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本栄養改善学会 評議員 2022.4～2023.3.
- 2) 日本臨床栄養協会 評議員 2022.4～2023.3.
- 3) 日本臨床栄養学会 理事・評議員・「日本臨床栄養学会雑誌」編集委員 2022.4～2023.3.
- 4) 2022年度農林水産物機能性評価委員会委員 2022.4～2023.3.
- 5) The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022)プログラム委員会委員 2022.4～2022.8.

### 5 社会貢献

- 1) 地域貢献研究センター「栄養サポート事業」のシステムの構築および業務品質向上の提案, 2022.4～2023.3.
- 2) 味の素株式会社との連携企画「ラブベジ（野菜レシピ）」に参画. 2022.4～2023.3.
- 3) 一般財団法人シニアライフ振興財団 ヴィンテージヴィラのメニュー監修. 2022.4～2023.3.
- 4) オープンキャンパス：大学主催のオンラインオープンキャンパス（8/7）の企画運営に携わった。栄養学科主催のオンラインオープンキャンパス（9/3）の企画運営に携わった。

### 6 講演，放送

- 1) 神奈川県立平沼高等学校にて出張講義を実施した. 2022.6.

### 7 学会等での活動

- 1) 倉貫早智. 個別栄養管理システムの構築と実践（大柳治正記念学術振興アワード受賞講演），第37回日本臨床栄養代謝学会学術集, 2022.6.
- 2) Junpei Hayashi, Sachi Kuranuki, Asami Fujitani, Takahiro Kudo, Ayano Inui. Resting Energy Expenditure in Children with Liver Disease, The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022), 2022.8.
- 3) Sachi Kuranuki, Ayaka Wakabayashi, Yumiko Inoue, Ayaka Iida. The Relationship between Diet Quality and Sleep Quality and Behavior in Young Children. The 8th Asian Congress of Dietetics (ACD 2022), 2022.8.
- 4) 井上 裕美子, 渡邊 大輝, 倉貫 早智. 若年成人における重みづけ糖尿病感受性遺伝子リスクスコアと食後血糖反応との関連：非盲検無作為化交差試験. 第69回日本栄養改善学会学術総会, 2022.9.
- 5) 井上 裕美子, 倉貫 早智. NRF9.3 と食事バランスガイド遵守得点により評価した食事の質スコアと、体組成との関連. 第9回日本サルコペニア・フレイル学会, 2022.10.

## 8 学内教育活動

- 1) 学部；栄養学科「基礎栄養学・実験，生化学Ⅰ・Ⅱ・実験」，看護学科「栄養学」を担当．  
通年
- 2) 大学院；保健福祉学研究科博士前期課程「人間栄養学」を担当．通年
- 3) 栄養学科学生の卒論研究は4年生5名、3年生4名の指導を担当．通年
- 4) 大学院保健福祉学研究科博士前期課程学生1名の修論指導、博士前期課程学生1名の博士論文指導

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会委員．通年
- 2) 20周年記念事業企画ワーキンググループ リーダー．2022.10～2023.3.
- 3) 栄養学科臨地実習WGメンバー．通年
- 4) 栄養学科カリキュラムWGメンバー．通年

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) アンファー株式会社，隠れ肥満の健康に与える影響に関する網羅的研究，研究代表者 倉貫早智，1,500千円，2019.5～2022.6.

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成B（奨励研究），日本人若年女性における隠れ肥満と食後血糖コントロールに関わる因子の探索，研究代表者 倉貫早智，500.3千円，2022.6～2023.3.

## 五味 郁子（大学院研究科兼務）

### 1 学術論文

- 1) 石橋佑香、荻部康子、福岡梨紗、五味郁子（2022）. 介護老人保健施設において提供される食事のビタミン B1 含有量 — 嚥下調整食別の比較 —. 日本臨床栄養学会誌 43(1) : .

### 2 その他著作

- 1) 五味郁子. 第3章 低・中所得国の健康課題と栄養管理. 第6章 健康および栄養・食生活の決定要因 in みずほリサーチ&テクノロジーズ諸外国の栄養政策立案・展開支援を担う専門人材の育成に向けた調査一式テキスト素案. 2023.3.24
- 2) 五味郁子（研究代表者）. 神奈川県急性期病院栄養調査 2022 報告書. 2022.12.20.
- 3) 五味郁子. 備蓄食料をつかおう. 横浜市医師会みんなの健康 2023.新春号、p6
- 4) 五味郁子. 「かくれ脱水」を防ぐ補水のポイント. コミュニティケア 24（14）、pp15－19

### 3 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省 管理栄養士国家試験委員
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部 役員・事務局
- 3) 公益社団法人神奈川県歯科医師会かながわ食力向上委員会 委員.
- 4) 公益社団法人日本栄養士会 研究・教育センター事業部 診療報酬エビデンス収集データベース構築ワーキンググループ委員.
- 5) 第8回アジア栄養士会議 組織委員会 広報委員.
- 6) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員.
- 7) 日本栄養学教育学会 社員（代議員）、編集委員
- 8) 厚生労働省老人保健健康増進等事業「国際保健・栄養人材育成の普及推進に向けた調査等一式」検討委員会 委員. 2022.12.6～2023.3.31.

### 4 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス. 授業紹介
- 2) 夢ナビ講義. 臨床栄養学分野の授業紹介
- 3) 湘南医療大学大学院保健医療学研究科 非常勤講師 多職種協働・地域連携特論
- 4) 横浜市立サイエンスフロンティア高校における模擬授業（出張講義）2022。
- 5) 神奈川県立住吉高等学校における模擬授業（出張講義）。2022
- 6) CareTEX One 横浜における専門セミナー講演「高齢者の栄養ケア ミクロ（ビタミン）からマクロ（地域栄養）まで」横浜産貿ホール. 2022.5.26.

### 5 講演・放送

- 1) 全国健康保険組合連合会主催 特定保健指導実践者育成研修会 講師（オンデマンド配信）。2022.9～10月.
- 2) 神奈川県健康医療局主催 特定健診・特定保健指導初任者研修会 講師. 2022.8.2

- 3) 日本健康・栄養システム学会臨床栄養師認定講座 講師（栄養教育、保健指導）。
- 4) 愛知県栄養士会医療部会研修会。患者の行動変容に役立つ栄養指導、患者に伝わりやすい栄養指導。2023.2.11

## 6 学会等での活動

- 1) Ikuko Gomi, Risa Fukuoka, 他 10 名. Proportion of Patient at Nutritional Risk and the Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in the Acute Care Ward of General Hospitals. ACD2022, PS-6-23.
- 2) Michi Shibata, Ayaka Ito, 他 13 名 (Ikuko Gomi 8 番目) . The Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in Acute Care Wards of An Advanced Treatment Hospital. ACD2022, PS-8-8.
- 3) Reimi Shono, Teiji Nakamura, Shinji Nakahara, Ikuko Gomi 他 9 名. A Cross-sectional Survey on Nutrition Management in Healthcare Facilities in Hanoi, Viet Nam. ACD2022, PS-8-14.
- 4) Risa Fukuoka, Ikuko Gomi, 他 9 名. The Nutritional Interventions Provided by Registered Dietitians in General Acute Care Hospitals. ACD2022, PS-8-16.
- 5) 福岡梨紗、五味郁子他。特別食加算を算定していない患者に求められている栄養管理の実態。第 69 回日本栄養改善学会。2022.9.18.
- 6) 伊藤彩香、吉川里沙、他 8 名 (五味郁子 10 番目)。特定機能病院における栄養管理の実施状況について。第 69 回日本栄養改善学会。2022.9.18.

## 7 学内教育活動

- 1) 学部：臨床栄養学総論、臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、応用栄養学Ⅰ、栄養管理学概論（オムニバス 1 回）、栄養学（看護学科）
- 2) 臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 3) 大学院研究科：臨床栄養学特論・特論演習、栄養ケア・マネジメント特論（オムニバス 1 回）、Human Nutrition (SHI)、保健福祉栄養評価演習（後期課程）
- 4) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程：多職種連携、栄養ケア・マネジメント論、栄養教育と地域活動、実践病態栄養学、品質改善活動

## 8 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 委員 自己評価
- 2) 大学院研究科運営委員会 委員
- 3) ヒューマンサービス委員会 委員
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

## 9 学内研究助成金の受託

- 1) 渡邊 恵研究代表者，長島 俊輔，加藤木 真史，佐々木 杏子，森 朱輝，水戸 優子，藤田 峰子，長山 洋史，池田 公平，黒澤 千尋，五味 郁子，樋口 良子，福岡 梨紗，玉川 淳，高橋 恭子，岸川 学，志村 華絵。事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価



～. 令和4年度学長推薦研究費, 2,500千円, 2022.7.19～2023.3.31.

## 鈴木 志保子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 岡田隆夫, 美田誠二, 三輪一智, 鈴木志保子, 他多数 (2022). 2023 版系統別看護師国家試験問題集 必修問題・過去問題・国試でるでた BOOK P50-58. 東京: 株式会社医学書院
- 2) 阿部佳子, 天賀谷隆, 生井明浩, 鈴木志保子, 他多数 (2022). 准看護師試験問題, 食生活と栄養 P40-48. 東京: 株式会社医学書院
- 3) 門田佳子, 佐村優, 鈴木志保子, 戸田和正, 中村丁次, 森田雅之. (2022). 新看護学 2 栄養 薬理, 第 3 章栄養素の消化・吸収・代謝 p.26-34 第 4 章エネルギーの摂取と消費 p.36-44. 東京: 株式会社医学書院
- 4) 小野章史, 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 中村丁次, (2022). 系統看護学講座 専門分野 栄養学 人体の構造と機能 3, 第 2 章栄養素の種類とはたらき p.18-42. 第 4 章エネルギー代謝 p.74-89. 第 5 章食事と食品 E 食品の調理 p.110-112. 第 8 章ライフステージと栄養 A 乳児期における栄養～G 授乳期における栄養 p.152-172. 東京: 株式会社医学書院

### 2 学術論文

- 1) 鈴木志保子 (2022). アスリートを支援する専門職種—知っておくべきスポーツ医科学に関わる制度・資格と法的知識— スポーツ栄養士の資格・活動 スポーツ医学 Vol.38p.404-409. 東京: 文光堂
- 2) 飯田綾香, 今村佳代子, 中西朋子, 鈴木志保子, 他多数 (2022). スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成 - 第 1 報 - 令和 3 年度 日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書 IV. 東京: 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学委員会
- 3) 新保みさ, 串田修, 中村丁次, 斎藤トシ子, 鈴木志保子 (2022). 管理栄養士・栄養士資格取得者の就業の実態に関する調査研究: 栄養士会未入会者および研修会非参加者の特徴 日本栄養士会雑誌 JUNE Vol.65 p37-44. 東京: 公益社団法人 日本栄養士会
- 4) Tomoko Nakanishi, Tatsuya Yoshikawa, Ryoko Higuchi, Hiroaki Kanehisa, Shihoko Suzuki (2022). Weekdays' sleeping condition and its influence on occurrence of general malaise in Japanese children aged 10 to 12 years, Sleep and Biological Rhythms.
- 5) 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子 (2022). 無月経ジュニアアスリートに対するエネルギー不足改善を目的とした栄養サポート 日本スポーツ栄養学会誌 Vol.16p.25-32. 東京: 日本スポーツ栄養学会

### 3 その他の著作

- 1) 鈴木志保子 (2022). 家政科会第 50 号「これからの食事指導について」. 2022.5.20 東京: 実践家政科会
- 2) 鈴木志保子 (2022). Sport japan Vol.60 あらためて見直したい「おいしく栄養、しっかり休養」 2022.03-04 東京: 日本スポーツ協会

- 3) 鈴木志保子 (2022). 健康スポーツ医学実践ガイド IV - 2.運動指導者の資格 公益社団法人日本栄養士会・公益財団法人日本スポーツ協会共同認定 公認スポーツ栄養士 2022.6 東京：公益財団法人日本医師会
- 4) 鈴木志保子 (2022). Another REAL～車いすバスケ日本代表はいかにして強くなったのか 2022.8 東京：株式会社 集英社
- 5) 鈴木志保子 (2022). 日経ヘルス 2022 秋号 筋肉づくり、美肌、糖化を防ぐ 老けない食事術 BOOK 夜の豆腐おかずで太りにくくなる 2022.10 東京：日経BP
- 6) 鈴木志保子 (2022). 栄養ケア情報誌 おいしいね Vol.87 2022.11 東京：株式会社 明治
- 7) 鈴木志保子 (2022). 月間メニューアイデア 2023.2 第48巻 第2号 スポーツ栄養を活用しすべての人にパフォーマンスの向上を 東京：株式会社 食品産業新聞社
- 8) 鈴木志保子 (2022). 元気 2023.3月号 夜の豆腐のおかずで太りにくくなる

#### 4 学会，協会，公的団体の委員など

日本栄養・食糧学会、日本体力医学会、日本体育学会、日本運動生理学会、日本肥満学会、日本栄養改善学会、日本発育発達学会、日本スポーツ栄養学会、日本子ども健康科学会、日本公衆衛生学会、日本学校保健学会、日本栄養学教育学会、日本生理人類学学会、日本スポーツパフォーマンス学会、日本保健福祉学会、日本小児保健協会、日本健康・体力づくり事業財団、日本健康・栄養システム学会、日本臨床スポーツ医学会、

##### 1) 学会における理事・評議員等

- 日本運動生理学学会 評議員 2002～
- 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 2002.12～
- 一般社団法人日本体力医学会 評議員 2003.10～
- 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 評議員 2022.9.1～2024.8.31（理事 2004.10～2021、会長 2009.7～2015.7）
- 一般社団法人日本肥満学会 評議員 2011.1.1～
- 一般社団法人日本栄養学教育学会 代議員 2013.9～
- 一般社団法人スローカロリー研究会 理事 2017.2.10～
- 2) 公益社団法人日本栄養士会 理事 2014～ 副会長 2018.6.25～
- 3) 公益財団法人三菱養和会 評議員 2011.6～
- 4) 一般社団法人日本摂食障害協会 参与 2018.4.1～
- 5) 一般社団法人日本スポーツ栄養協会 理事長 2018.6.14～
- 6) 一般社団法人メディカルスポーツ協会 理事 2018.11.1～
- 7) 公益財団法人日本健康・体力づくり事業財団 評議員 2020.12.18～
- 8) 特定非営利活動法人NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会編集委員会委員 2007.4.～
- 9) 横須賀市児童生徒健康・体力向上推進委員会委員 2011～
- 10) 横須賀市スポーツ推進審議委員会委員 2012.4.1～
- 11) 順天堂大学 女性スポーツ研究センター研究員 2014.9～
- 12) 3033 生涯スポーツ推進会議委員 副委員長 2018～ 2016.6.29～

- 13) 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会委員 2015.7.10～
- 14) 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導研究助成事業に係る選考委員会委員 2015.12～
- 15) 公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会委員 2017.4.1～
- 16) 横須賀市学校給食運営審議会委員 2017.10.1～
- 17) 宇都宮大学 非常勤講師 2018.9.1～
- 18) 公益財団法人スポーツ協会 女性スポーツ推進事業における女性コーチ育成事業プロジェクトメンバー 2018.11.16～
- 19) 葉山町 スポーツ推進審議会委員 2019.4.1～
- 20) 文部科学省 学校給食および食育に関する事業選定委員会委員 2019.6.4～
- 21) 文部科学省 中学生用食育教材作成委員会委員 2019.11.1～
- 22) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフ 2016.4.1～
- 23) 一般社団法人日本パラ水泳連盟 日本代表栄養サポートスタッフ 2015.4.1～
- 24) 神奈川県立スポーツセンター栄養サポートコース運営業務に関する監修 2020.11.1～
- 25) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会委員. 2021.11.1～
- 26) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会 効率的・効果的な実施方法等に関するワーキング・グループ委員. 2021.12.1～
- 27) 横浜市 横浜市中学校給食に関するアドバイザー.2022.6.3～
- 28) 厚生労働省 老健局 ICT を活用した在宅高齢者の栄養・食生活支援に関する調査研究事業検討会委員.2022.7.19～

## 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて参加者に栄養学科について説明を行った。
- 2) 消防庁消防大学校 消防大学校教育訓練での「身体管理」の講義
- 3) 神奈川衛生学園専門学校での「スポーツ栄養」の講義.2022.10.21
- 4) 神奈川県消防学校 消防学校教育訓練での「身体管理」の講義 2022.10.24
- 5) 実践教育センター 子ども食育支援研修での「子供の食生活の実態と評価を生かす」の講義.2021.11.1

## 6 講演、放送

- 1) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 日本スポーツ栄養学研究セミナー「東京 2020 大会における HPSC 内および村外拠点での栄養サポート活動」.2022.4.1～11
- 2) 鈴木志保子, 横須賀市 PTA 協議会 PTA 総会での「中学校食育教材が変わった！これからの食育について」の講義.2022.6.9
- 3) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 令和 4 年度日本スポーツ協会 公認スポーツ栄養士検定準備講座での「目的・対象者別栄養管理」エネルギー不足のケーススタディの講義.2022.6.12/19 鈴木志保子,
- 4) 鈴木志保子, 日本女子プロゴルフ協会 2022 年 JLPGA ジュニアゴルフコーチ認定講習会での「食育」の講演.2022.7.6
- 5) 鈴木志保子, 順天堂大学女性スポーツ研究センター「女性リーダー・コーチアカデミー

- 2021」での女性アスリートのコンディショニングⅡ「スポーツ栄養」の講演.2022.9.13
- 6) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 令和4年度日本スポーツ協会 公認スポーツ栄養士 養成講習会「スポーツ栄養マネジメント」2022.10/11.19
  - 7) 鈴木志保子, 愛知県栄養士会 県民公開講座「健康寿命の延伸のために 栄養と運動を考えよう」の講演.2022.11.5
  - 8) 鈴木志保子, 全国学校栄養士協議会 食育推進講習会(一般コース):での「成長期のスポーツ栄養」の講演.2022.11.13
  - 9) 鈴木志保子, 日本スポーツ協会 令和4年度女性スポーツサポート研修会での「女性スポーツの栄養」の講演 2022.11.19
  - 10) 鈴木志保子, 日本体操協会 公認スポーツ指導者養成講習会 専門科目新体操コーチ「栄養管理」の講演 2022.12/9
  - 11) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 令和4年度スポーツ栄養ベーシック講習会での「現場におけるスポーツ栄養の役割」の講演 202.12.11
  - 12) 鈴木志保子, 日本栄養士会 2022年度学校健康教育全国大会での「栄養教諭の更なる活躍を目指した役割」の講演 2023.2.12

## 7 学会等での活動

- 1) 第8回アジア栄養士会議 シンポジウム 座長 Investigating the Validity of AI-based Dietary Recording Method (AI、ICT等を活用した栄養士の活動(2022))
- 2) 第8回アジア栄養士会議 シンポジウム シンポジスト Development of Nutritional Assessment Sheet for Defecation in Spinal Cord Injury and Spina Bifida Athletes (脊髄損傷及び二分脊椎アスリートにおける排便に関する栄養アセスメントシートの開発)(2022)
- 3) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 飯田彩香, 片岡沙織, 戸田康毅, 齋藤利子, 中村貞治, 鈴木志保子, Annual Income of Registered Dietitians in Japan: A Cross-sectional Study (日本の管理栄養士の年収における横断的研究)(2022)
- 4) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 片岡沙織, 飯田彩香, 苫田泰毅, 中村貞司, 鈴木志保子, Trends in Career Paths of New Graduates of Registered Dietitian Training Facilities in Japan (全国の管理栄養士養成施設新卒者の進路動向)(2022)
- 5) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 駿藤晶子, 飯田彩香, 相澤清春, 鈴木志保子, Investigating the Validity of AI-based Dietary Recording Method (AIを利用した食事記録の有用性の検討)(2022)
- 6) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 五味郁子, 福岡梨沙, イシヤク・ハリム・オクタウィジャヤ, 鈴木志保子, 中村丁次(登録者による栄養リスクのある患者の割合と栄養ケアの実践～総合病院急性期病棟栄養士～)(2022)
- 7) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 柴田みち, 伊藤綾香, 五味郁子, 福岡梨沙, 樋口良子, イシヤク・ハリム・オクタウィジャヤ, 鈴木志保子, 中村丁次, 他多数, The Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in Acute Care Wards of An Advanced Treatment Hospital (高度治療病院急性期病棟における管理栄養士による栄養ケアの実践)(2022)
- 8) 第8回アジア栄養士会議 ポスター発表 福岡梨沙, 五味郁子, 樋口良子, イシヤク・

ハリム・オクタウィジャヤ, 鈴木志保子, 中村丁次, 他多数, The Nutritional Interventions Provided by Registered Dietitians in General Acute Care Hospitals (一般病院急性期医療における管理栄養士による栄養介入) (2022)

- 9) 第 63 回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会 基調講演 講師「栄養教諭の更なる活躍を目指した役割の追求」(2022)
- 10) 第 63 回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会 シンポジウム シンポジスト「栄養教諭の更なる活躍を目指した役割の追求」(2022)
- 11) 日本スポーツ栄養学会第 8 回大会 一般演題発表 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子. 高校生女性陸上競技選手におけるエネルギー不足改善を目的とした栄養サポート (2022)
- 12) 日本病態栄養学会ランチョンセミナー座長「東京栄養サミットから見たこれからの日本の栄養の役割」(2022)
- 13) 国際スポーツ栄養学会 東京大会 基調講演講師「我国におけるスポーツサプリメントの利用と問題点」(2022)
- 14) 第 36 回日本助産学会学術集会 スポンサーセミナー講師「(若年)女性のエネルギー不足」(2022)
- 15) 第 33 回日本臨床スポーツ医学会学術集会 一般演題発表 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子. 女性アスリートにおける血清 25-ヒドロキシビタミンD濃度と栄養素等摂取量の検討 (2022)

## 8 学内教育活動

- 1) 応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討
- 2) スポーツ栄養学における事例資料の作成

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 大学院運営会議委員, 2018.4.1～
- 2) 総務・企画委員会委員, 2022.4.1～
- 3) 大学院カリキュラム等検討委員, 2022.4.1～
- 4) 内部質保証推進部会委員, 2022.4.1～
- 5) COI (利益相反) 委員, 2022.4.1～
- 6) その他、学科長が担う会議・委員会等

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) ICT等を活用した在宅高齢者の栄養・食事に関する調査・研究

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 A(協働研究), 研究経費: 617,519 円, 2022.5.14～2022.3.31

## 向井 友花（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2023 第 5 版. 監修. MEDIC MEDIA. 2022 年 6 月 15 日発行.
- 2) クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2023 第 19 版. 解説執筆. MEDIC MEDIA. 2022 年 6 月 16 日発行.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県水産審議会, 委員, 通年.
- 2) 食の安全・安心推進横浜会議 委員, リスクコミュニケーション部会長 通年.

### 5 社会貢献

- 1) マナビジョンブック学問発見ナビ, 取材対応. 2022 年 4～6 月.
- 2) 群馬県立高崎女子高校, 総合的な探究の時間における研究の助言. 2022 年 12 月～2023 年 3 月.

### 6 講演・放送

- 1) 令和 4 年度横須賀地区栄養士連絡協議会 第 1 回オンライン研修会, 講師. 「食品添加物を改めて考える」. オンライン, 2022 年 6 月 16 日.
- 2) 日本食品安全協会健康食品管理士会関東支部研修会, 講師. 「生活習慣病改善に関わる食品機能とその分子機構」. オンライン, 2022 年 6 月 19 日.
- 3) 令和 3 年度子どもの食育支援研修, 講師. 「安全安心な食事提供をめざして—食品衛生の基礎～微生物学の視点から～」. オンライン, 2023 年 2 月 21 日.

### 7 学会等での活動

- 1) 大林夢空, 向井友花. 給食の和え物調理時・喫食時における食品衛生指標細菌の菌数変動. 第 49 回日本防菌防黴学会大会, 2022 年 9 月 26-27 日.
- 2) Masaaki Kurasaki, Mahmuda Akter, Shin Sato, Yuuka Mukai, Toshiyuki Hosokawa, Takeshi Saito. Epigallocatechin-3-gallate and resveratrol showed anticancer ability on HepG2 and Caco2 cells through intrinsic apoptosis pathway following autophagy. 8th International Symposium of the Federation of European Societies on Trace Elements and Minerals – FESTEM 2022, 2022.9.28-10.1.
- 3) Yuuka Mukai. Effects of azuki bean polyphenols on glucose and lipid metabolism in mice fed a high-fat diet and the role of intestinal bacteria. ICN2022, 2022.12.6-11.
- 4) Shin Sato, Toshio Norikura, Yuuka Mukai. Effect of maternal quercetin intake during lactation on renal inflammation in high fructose-fed female rat offspring exposed to maternal malnutrition. ICN2022, 2022.12.6-11.
- 5) Hang Dang Thi Thu, Yasutake Tomata, Yuuka Mukai, Huong Le Thi. The current status of HACCP-based food hygiene control implementation in Viet Nam hospital

kitchens. ICN2022, 2022.12.6-11.

## 8 学内教育活動

- 1) 学部担当科目：  
食品衛生学，食品衛生学実験，総合演習（栄養教諭），前期。  
食品加工学，食品学実験Ⅱ，外書購読，後期。  
総合演習（ゼミ），卒業研究（担当4年5名，3年4名），通年。
- 2) 大学院保健福祉学研究科担当科目：人間栄養学（分担2コマ），保健福祉栄養評価論（分担2コマ），保健福祉栄養評価演習，食品機能学特論，栄養実践活動調査研究特論演習，食品健康科学特論（開講なし）
- 3) 管理栄養士国家試験対策特別講義，2023年2月1日・2月7日。

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会 委員長，通年。
- 2) 動物実験専門部会 部会長，通年。

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 向井友花．食事由来植物ポリフェノールの吸収動態と慢性炎症の予防効果．日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者，3,400 千円（令和4年度700千円），2022年4月～2025年3月。
- 2) 佐藤伸，向井友花，山岡伸．次世代の骨格筋委縮に及ぼす発育初期のポリフェノールの影響評価とその作用機序の解明．日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者，3,300 千円（令和4年度分担金100千円），2020年4月～2023年3月。
- 3) 三亀啓吾，佐藤伸，向井友花．土壌中における機能を模倣した生理活性発現に適したリグニンの分子設計．日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者，3,400 千円（令和4年度分担金100千円），2020年4月～2023年3月。
- 4) 細川敏幸，齋藤健，佐藤伸，向井友花，蔵崎正明．ポリフェノール類によるがん細胞におけるプロオキシダント効果の作用機序の解明．日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B) 研究分担者，6,100 千円（令和4年度分担金600千円），2020年4月～2023年3月。

## 14 その他

- 1) 青森県立保健大学大学院博士後期課程論文審査，副査．研究指導補助。



## 村越 智

### 2 学術論文

- 1) Noguchi M, Moriya T, Murakoshi S, Fukatsu K. Lipid Compositions of Total Parenteral Nutrition Affect Gut Peyer's Patches and Morphology in Mice. *J Surg Res.* 280; 355-362, 2022.
- 2) Takahashi K, Higashizono K, Fukatsu K, Murakoshi S, Takayama H, Noguchi M, Matsumoto N, Seto Y. Prehabilitation Ameliorates Gut Ischemia Reperfusion Injury in Mice. *J Surg Res.* 282; 71-83, 2023.
- 3) 村越智, 深柄和彦: 周術期におけるアミノ酸投与の効果. *外科と代謝・栄養* 57; 8-12, 2023.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本外科代謝栄養学会 教育委員会委員  
すべての医療関係者や研究者を対象に、臨床・基礎栄養学にかかわる知識の学習の場を提供するためのセミナーの企画・開催を目的とする委員会  
期間：通年
- 2) 日本外科代謝栄養学会 用語委員会委員  
日本外科代謝栄養学会員あるいは代謝・栄養学を学ぶ人々が、用語を正しく理解するために、トピックとなっている用語あるいは定義があいまいな用語について平易な解説を学会誌に掲載し、用語使用の啓蒙に努めるための委員会  
期間：通年

### 7 学会等での活動

日本臨床栄養代謝学会 2023年第1回NST 医師・歯科医師教育セミナー担当講師  
(2023年3月11日施行)

### 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

経腸栄養欠如時の多臓器免疫機能不全機序の解明とその対策法探索のための基礎研究(科学研究費補助金(基盤研究C)による研究、研究代表者)

期間：平成31年4月～令和6年3月(予定)

## 山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 3 その他の著作

- 1) 山西倫太郎&山西理加、レチノールは単球・マクロファージ系培養細胞内のグルタチオン量を増加させる、第76回 日本栄養・食糧学会 講演要旨集 p 275
- 2) Rintaro Yamanishi & Rika Yamanishi, A re-evaluation of the antioxidant property of vitamin A: Retinol can enhance glutathione levels in cultured monocyte/macrophage cell lines. 22nd IUNS-ICN, Tokyo, Japan, Abstract PAB(T2)-12

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養・食糧学会. 関東支部参与. 支部参与会に出席し支部細則等について論議する.  
(通年)

### 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 学生個別相談室管理. 2022.8.6.
- 2) ミニオープンキャンパス 研究紹介. 2022.10.15.
- 3) ミニオープンキャンパス 学生個別相談室管理. 2023.3.29.

### 6 講演, 放送

- 1) 京都大学農学部同窓会 (中陽会・六成会 関東支部会) にて、本学栄養学科の広報を兼ねて講演「管理栄養士養成施設における栄養研究」. 2022.11.19

### 7 学会等での活動

- 1) 発表: 山西倫太郎&山西理加、レチノールは単球・マクロファージ系培養細胞内のグルタチオン量を増加させる、第76回 日本栄養・食糧学会大会 令和4年6月12日 (兵庫・西宮)
- 2) 座長: 第76回 日本栄養・食糧学会大会 令和4年6月12日 (兵庫・西宮)
- 3) 発表: Rintaro Yamanishi & Rika Yamanishi, A re-evaluation of the antioxidant property of vitamin A: Retinol can enhance glutathione levels in cultured monocyte/macrophage cell lines. 22nd IUNS-ICN, Tokyo, Japan, Dec 7, 2022.

### 8 学内教育活動

- 1) 天秤室精密天秤管理. 2022.4.～2023.3.
- 2) 理化学実験室管理. 2022.4.～2023.3.
- 3) 食品学各論 (必修科目) 1年生. 2022.4.～2022.9.
- 4) 食品機能学 (選択科目) 2年生. 2022.4.～2022.9.
- 5) 総合演習 (必修科目) 4年生 (3名). 2022.4.～2022.9.
- 6) 外書講読 (選択科目) 3年生 (2名). 2022.4.～2023.3.
- 7) ゼミにおける研究活動の指導 3年生 (2名). 2022.4.～2023.3.
- 8) 卒業研究 (必修科目) 4年生 (3名). 2022.4.～2022.12.
- 9) 人間栄養学 (大学院前期課程必修科目). 2022.4.26. (3時間)

- 10) 2年生担任 2022.4.~2023.3. (新年度の学年全体オリエンテーション, 休学等に関する個人面談 など)
- 11) 大学院入試博士前期課程用 作問 (一題)
- 12) 大学院入試会場設営 2022.9.22.
- 13) 大学院入試当日業務. 2022.9.23. (面接官・採点業務 ほか)
- 14) 食品学総論 (必修科目) 1年生. 2022.10~2023.3.
- 15) 食品学実験 1 (必修科目) 1年生. 2022.10~2023.3.
- 16) 大学院博士後期課程学生 (1名) 指導補助教員. 中間報告会 2022.10.26.
- 17) 大学入試当日業務. (推薦入試; 面接員) 2022.11.23.
- 18) 大学入試当日業務. (センター試験; 試験監督) 2023.1.15.
- 19) 大学院博士後期課程学生 (1名) 論文審査 (副査) 2023.1.17.
- 20) 大学院博士前期課程学生 (1名) 論文審査 (主査) 2023.1.18.
- 21) 大学入試会場設営 (前期入試) 2023.2.24.
- 22) 大学入試当日業務. (前期入試; 面接員) 2023.2.25.
- 23) 大学入試会場設営 (後期入試) 2023.3.10.
- 24) 大学入試当日業務. (後期入試; 面接員) 2023.3.12.

#### 9 学内各種委員会活動

- 1) 大学院保健福祉学研究科入試委員. (通年)
- 2) 栄養学科教授人事選考協議に出席

#### 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 山西倫太郎 (研究代表者), 「食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか?」, 日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 17K00925, 直接経費総額 350 万円, 2021.4.~2022.3. (2017.4. 開始。新型コロナ禍の影響もあり当初予定を 3 年延長し最終年)
- 2) 山西倫太郎 (研究代表者), 「レチノールによる細胞の抗酸化誘導とそれによる免疫調節機能に関する検討」, 日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 22K11808, 直接経費総額 320 万円, 2022.4.~2022.3. (2026.3.まで継続中)

#### 14 その他

- 1) ゼミ研究用試薬・消耗品等の発注&納品受け取り業務. 2022.4.~2023.3.
- 2) 大学院保健福祉学研究科の教育研究用備品であるフローサイトメーター (セルソーター機能有) のメンテナンス (週一回の簡易保守作業および三カ月に一回程度のラインクリーニング操作) を担当した. 2022.4.~2023.3.
- 3) 大学施設管理の作業環境測定への対応. 2022.8.26. & 2023.2.21.
- 4) 大学施設管理の大学構内の電気設備点検 (2023.2.18.) への対応
- 5) 大学施設管理の試薬管理 (2023.2.28.) への対応.

## 駿藤 晶子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 駿藤晶子. (2022) ヘルシーダイアリー. 東京: 日本栄養士会

### 2 学術論文

- 1) 塩原由香, 村山伸子, 山本妙子, 石田裕美, 中西明美, 駿藤晶子, 碓野佐也香, 野末みほ, 吉岡有紀子. (2023). 小学生の1食の食事パターンにおける栄養素等摂取量の実態と適正さの評価. 栄養学雑誌, Vol.81 No.1, 3-19
- 2) Yamakata Y, Ishino A, Sunto A, Amano S, Aizawa K. (2023). Recipe-oriented Food Logging for Nutritional Management. ACM MM22 BNI

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養学教育学会 幹事
- 2) 日本栄養改善学会 評議員
- 3) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会 理事
- 4) 神奈川県栄養士養成施設協会 委員 2022.4.1～2023.3.31

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 役員
- 2) 高校生向け大学説明会模擬授業担当. (2022.7)

### 6 講演, 放送

- 1) 令和3年度神奈川県学校栄養職員経験者研修講座「学校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師. (2022.7).
- 2) 高校生向け出張講義. 横浜市立東高等学校. 講師. (2022.11)
- 3) 社会福祉法人恵友会 職員向け研修会「精神疾患と栄養について」講師. (2023.1)

### 7 学会等での活動

- 1) 駿藤晶子, 佐々木杏子, 石井忍, 藤田峰子, 長山洋史, 城川美佳, 黒木利恵, 松永早苗, 渡邊 亮. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 2022年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会. (2022.7)
- 2) 駿藤晶子, 中西美樹, 飯田綾香, 相澤清晴, 鈴木志保子. AIを用いた食事記録の妥当性の検討. 第8回アジア栄養士会議(ACD2022). (2022.8)

- 3) 山肩洋子, 王良羽, 山末英嗣, 駿藤晶子, 相澤清晴. ユーザ生成型レシピからの栄養価および環境影響の自動計算のための食材名分類モデルの構築. 電子情報通信学会 画像工学研究会. (2023.2)
- 4) 王良羽, 山肩洋子, 駿藤晶子, 相澤清晴. 食事評価のための食事画像認識を目的としたユーザ生成型レシピからの半自動データセット構築. 電子情報通信学会 画像工学研究会. (2023.2)
- 5) 石渡千代, 駿藤晶子, 樋口良子, 伊藤美穂, 竹内麻少美, 志村友里恵, 野間友紀, 金井枝美, 飯田綾香, 名古亜貴子. 日頃の健康に役立つ薬膳茶講座～教えてちよさんシリーズより～. 第5回神奈川県栄養士会実践・研究大会. (2023.3)

## 8 学内教育活動

- 1) 栄養学科担当科目; 給食経営管理論 I・II・III, 栄養管理学概論, 給食経営管理論実習, 給食経営管理論臨地実習.
- 2) 大学院研究科担当科目; 栄養実践活動調査研究特論, 栄養実践活動調査研究特論演習, 栄養ケア・マネジメント特論, 栄養ケア・マネジメント特論演習.
- 3) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程担当科目; ヒューマンサービスを高める事例検討, 栄養ケア・マネジメントの展開.
- 4) 卒業論文研究の指導 (4名).
- 5) 大学院博士前期課程の研究指導 (1名), 研究指導補助教員 (1名).
- 6) 大学院博士前期課程特別研究論文 (修士) 主査 (1名), 副査 (1名).

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会 (自己評価専門部会員兼任)
- 2) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ
- 3) 栄養学科選挙管理委員

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 駿藤晶子, 相澤清晴, 飯田綾香, 鈴木志保子. AI を利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 (基盤研究 C). 研究代表者, 3,120 千円, (令和 4 年度 990 千円) 2022.4～2025.3.
- 2) 山肩洋子, 駿藤晶子, 香川瑠奈, 今堀慎治. 画像認識による食事記録作成支援アプリを使った栄養士による遠隔食事指導システム. 日本学術振興会科学研究費補助金 (基盤研究 B). 研究分担者, 15,990 千円 (令和 4 年度 1,100 千円), 2022.4～2026.3.
- 3) 駿藤晶子, 飯田綾香. 逗子市民の食生活等の実態に関する研究. 逗子市食育推進受託研究. 研究分担者, 1,108 千円, 2022.5～2023.3.

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 駿藤晶子, 加藤千穂. 大量調理および少量調理における栄養価算出栄養量算定に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学栄養学科研究費. 主任研究者, 150 千円, 2022.11～2023.3.

## 遠又 靖丈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 疫学の事典 (第 16 章「健康寿命」を担当). 朝倉書店. 2023 年 1 月 (ISBN-13: 978-4254310979)

### 2 学術論文

- 1) 上田 まなみ, 工藤 雄洋, 遠又 靖丈. 術前から栄養指導を実施した胃切除術患者における術後 6 ヶ月間の体重減少率. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 24-30.
- 2) 高田 健人, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 岡本 節子, 古明地 夕佳, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 長瀬 香織, 小山 秀夫, 三浦 公嗣, 杉山 みち子. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの取り組み 2021 年度施設実態調査. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 21: 22-33.
- 3) 高田 健人, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 岡本 節子, 古明地 夕佳, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 長瀬 香織, 小山 秀夫, 三浦 公嗣, 杉山 みち子. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメント強化加算算定施設の特性 2021 年度施設実態調査. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 11-23.
- 4) 原 里紗子, 浅見 桃子, 阪野 優紀香, 野村 美帆, 大塚 達以, 内藤 拓人, 田中 琴音, 遠又 靖丈, 田淵 貴大. 日本における COVID-19 感染拡大後の外出自粛と体重増加との関連 JACSIS 研究. 保健医療科学 2022; 71: 357-367.
- 5) 岡本 節子, 長瀬 香織, 古明地 夕佳, 高田 健人, 苅部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 給食の直営と委託の違い. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 1-10.
- 6) 岡本 節子, 古明地 夕佳, 高田 健人, 長瀬 香織, 苅部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 特養と老健の課題. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 21: 10-21.
- 7) 榎 裕美, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 長谷川 未帆子, 田中 和美, 高田 健人, 古明地 夕佳, 岡本 節子, 遠又 靖丈, 長瀬 香織, 加藤 すみ子, 大原 里子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態 インタビュー調査から見えてきた令和 3 年度介護報酬改定による効果と今後の課題. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 31-42.
- 8) Nomura M., Tanaka K., Banno Y., Hara R., Asami M., Otsuka T., Tomata Y. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. J Affect Disord 2023; 330: 245-248.
- 9) Shimizu A., Okada K., Tomata Y., Uno C., Kawase F., Momosaki R. Association of

Japanese and Mediterranean Dietary Patterns with Muscle Weakness in Japanese Community-Dwelling Middle-Aged and Older Adults: Post Hoc Cross-Sectional Analysis. *Int J Environ Res Public Health* 2022; 19:

- 10) Naito T., Tomata Y., Otsuka T., Tsuno K., Tabuchi T. Did Children in Single-Parent Households Have a Higher Probability of Emotional Instability during the COVID-19 Pandemic? A Nationwide Cross-Sectional Study in Japan. *Int J Environ Res Public Health* 2022; 19:
- 11) Matsuyama S., Shimazu T., Tomata Y., Zhang S., Abe S., Lu Y., Tsuji I. Japanese Diet and Mortality, Disability, and Dementia: Evidence from the Ohsaki Cohort Study. *Nutrients* 2022; 14:
- 12) Ito K., Tomata Y., Obuchi S., Kawai H., Zhang S., Sone T., Sugawara Y., Tsuji I. Time spent walking and disability-free survival in older Japanese: The Ohsaki Cohort 2006 Study. *Scand J Med Sci Sports* 2022; 32: 1153-1160.

### 3 その他の著作

- 1) 解説記事：遠又 靖丈. 【認知症の包括的なリスク低減に向けて】栄養・食事と認知症リスク低減. *Progress in Medicine* 2023; 43: 37-41
- 2) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」事業報告書
- 3) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」事業報告書

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) *Int J Environ Res Public Health*, Editorial Board Member
- 2) *Int J Environ Res Public Health*, Guest editor (Special Issue "Dementia Research: Epidemiology and Public Health")
- 3) 日本公衆衛生学会，日本公衆衛生雑誌 査読委員
- 4) 日本健康・栄養システム学会，「通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」（厚生労働省老人保健健康増進等事業），研究委員
- 5) 日本健康・栄養システム学会，「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」（厚生労働省老人保健健康増進等事業），研究委員
- 6) 厚生労働科学研究費補助金（疾病・障害対策研究分野 難治性疾患政策研究），「もやもや病（ウイルス動脈輪閉塞症）における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究」，研究協力者
- 7) 厚生労働行政推進調査事業補助金（政策科学推進研究事業），「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」，研究協力者
- 8) 日本栄養士会，「介護報酬データベース構築ワーキング」，委員
- 9) 日本栄養士会，「管理栄養士・栄養士就業実態調査ワーキンググループ」，委員
- 10) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Program coordinator ([Special Lecture] The importance of nutrition for dementia and frailty: Evidence from epidemiological studies in aging)

- 11) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Chairperson ([Special Lecture] The importance of nutrition for dementia and frailty: Evidence from epidemiological studies in aging) 2022 年 12 月 9 日
- 12) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Chairperson. The 22nd International Congress of Nutrition. Symposium [Track 5] Food Culture Practices and Nutrition Education; Characteristics of the Japanese diet effective for maintaining health 2022 年 12 月 7 日
- 13) The 8th Asian Congress of Dietetics, Program coordinator ([Workshop-7] The Role of Nutrition Professionals in Strategies to Prevent Frailty and Sarcopenia in Community)
- 14) The 8th Asian Congress of Dietetics, Chairperson ([Workshop-7] The Role of Nutrition Professionals in Strategies to Prevent Frailty and Sarcopenia in Community) 2022 年 8 月 20 日

## 5 社会貢献

- 1) 講師：日本老年歯科医学会神奈川支部主催セミナー「これからの歯科治療と栄養指導が国民の健康を向上させる ～ここから、“協働”でスタートしてみましよう！～」(日本老年歯科医学会・神奈川歯科大学主催) (2023 年 3 月 26 日)
- 2) 講師：食生活支援担当者研修会「認知症にまつわる栄養・食事の話：予防効果のエビデンスを中心に」(藤沢市健康づくり課主催) (2023 年 2 月 16 日)
- 3) 講師：第 12 回ヒューマンサービス研究会「ヒューマンサービスと人間栄養学の 20 年と私」(神奈川県立保健福祉大学主催) (2022 年 10 月 31 日)
- 4) 講師：2022 年度ヒューマンサービス公開講座(春期)「食事・栄養・老化・健康寿命・healthy ageing。そしてヒューマンサービス」(神奈川県立保健福祉大学主催) (2022 年 5 月 21 日)
- 5) 講師：神奈川県立県立新城高等学校における模擬授業(出張講義「食物栄養学」)。2022 年 10 月 19 日

## 6 講演, 放送

- 1) 講演：The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition. Symposium [Track 5] Food Culture Practices and Nutrition Education; Characteristics of the Japanese diet effective for maintaining health “Epidemiological evidence of Japanese diet” 2022 年 12 月 7 日
- 2) 講演：第 109 回日本栄養・食糧学会関東支部大会シンポジウム「低栄養・フレイルに関する疫学研究」2022 年 11 月 26 日
- 3) 講演・オンライン配信：2022 年度全国栄養士大会・オンライン「世界にみる管理栄養士の立ち位置：日本と諸外国の養成制度・教育の違い」2022 年 7 月 8 日～8 月 7 日

## 7 学会等での活動

- 1) Yasutake Tomata, Yunzhang Wang, Sara Hagg, Juulia Jylhava. Protein Nutritional Status and Frailty: A Mendelian Randomization Study. 第 33 回日本疫学会学術総会



2023年2月

- 2) 田中 琴音, 中村 翔, 遠又 靖丈, 成松 宏人. 栄養素密度指標と全死因死亡との関連: コホート研究 (J-MICC 研究). 第 33 回日本疫学会学術総会 2023 年 2 月
- 3) Kotone Tanaka, Marin Aono, Saya Kojima, Kanna Tachikawa, Runa Watanabe, Yasutake Tomata. The Japanese dietary pattern and nutrient density: A cross-sectional analysis of NHANES 2017-2018. The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition 2022 年 12 月
- 4) Hang Thi Thu Dang, Yasutake Tomata, Yuuka Mukai, Huong Thi Le. Current status of HACCP-based food hygiene control implementation in Viet Nam hospital kitchens. The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition 2022 年 12 月
- 5) 遠又 靖丈, 田中 琴音, 津野 香奈美, 大塚 達以, 池田 登顕, 田淵 貴大. 世帯年収と食事関連 QOL との関連: JACSIS 研究(2021 年調査)による横断研究. 第 81 回日本公衆衛生学会総会 2022 年 10 月
- 6) 太刀川 栞菜, 遠又 靖丈, 青野 真凜, 小嶋 紗矢, 渡部 瑠菜, 大塚 達以, 田淵 貴大. Go To Eat キャンペーンの利用と新型コロナウイルス感染との関連. 第 81 回日本公衆衛生学会総会 2022 年 10 月
- 7) Ayaka Iida, Saori Kataoka, Yasutake Tomata, Toshiko Saito, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Annual income of registered dietitians in Japan: a cross-sectional study. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022 年 8 月
- 8) Saori Kataoka, Ayaka Iida, Yasutake Tomata, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Trends in Career Paths of New Graduates of Registered Dietitian Training Facilities in Japan. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022 年 8 月
- 9) 玉置 勝司, 西澤 昭人, 田中 直人, 飯島 勝矢, 平野 浩彦, 小原 由紀, 遠又 靖丈, 山本 龍生, 加藤 尊巳. 高齢者の機能歯増加処置および栄養指導がフレイル改善に及ぼす可能性の検証. 第 131 回日本補綴歯科学会 2022 年 7 月
- 10) 榎 裕美, 荻部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 長谷川 未帆子, 田中 和美, 高田 健人, 古明地 夕佳, 岡本 節子, 遠又 靖丈, 長瀬 香織, 加藤 すみ子, 大原 里子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態 インタビュー調査から見えてきた令和 3 年度介護報酬改定による効果と今後の課題. 第 22 回日本健康・栄養システム学会 2022 年 6 月
- 11) 岡本 節子, 古明地 夕佳, 高田 健人, 長瀬 香織, 荻部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 施設種別・給食形態別介護保険施設の実態と課題. 第 22 日本健康・栄養システム学会 2022 年 6 月
- 12) 古明地 夕佳, 岡本 節子, 高田 健人, 長瀬 香織, 荻部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間調査に関する研究 栄養マネジメント強化加算算定及び管理職において. 第 22 日本健康・栄養システム学会 2022 年 6 月
- 13) 深山 桜, 大和田 浩子, 中山 健夫, 宇田 淳, 大原 里子, 加藤 すみ子, 川畑 明日香,

黒岩 嘉弘, 高田 健人, 多田 由紀, 長瀬 香織, 藤谷 朝実, 笹田 哲, 遠又 靖丈, 行實 志都子, 杉山 みち子, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 指定障害者支援施設における栄養関連サービスの加算の算定状況と入所者の栄養状態に関する実態調査. 第 22 日本健康・栄養システム学会 2022 年 6 月

- 14) 石田 幸枝, 長谷川 未帆子, 長瀬 香織, 遠又 靖丈, 田中 和美. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 健康状態不明者の栄養状態に関する課題把握のための横断研究. 第 64 回日本老年医学会 2022 年 6 月

## 8 学内教育活動

### 1) 授業担当科目

- (1) エビデンス・ベースド・ヘルスケア (科目責任者)
- (2) 公衆衛生学 I (科目責任者)
- (3) 公衆衛生学 II (科目責任者)
- (4) 公衆栄養学 I (科目責任者)
- (5) 公衆栄養学 II (科目責任者)
- (6) 公衆栄養学実習
- (7) 健康科学概論
- (8) 栄養教育総論
- (9) 卒業研究 (4 名)
- (10) 外書講読
- (11) 栄養ケア・マネジメント特論 (科目責任者)
- (12) 栄養ケア・マネジメント特論演習 (科目責任者)
- (13) 栄養政策論
- (14) 栄養実践活動調査研究特論
- (15) サービス評価研究特論 (科目責任者)
- (16) 保健福祉栄養評価論
- (17) 保健福祉栄養評価演習

### 2) 実践教育センター

- (1) 栄養ケア・マネジメント課程
- (2) 地域栄養診断と計画づくり研修

- 3) Sara Hägg 博士 (Karolinska Institutet, Sweden) による特別講演会「The importance of nutrition for dementia and frailty」を企画

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会 委員・自己評価専門部会
- 2) 研究委員会 委員

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費助成事業・基盤研究(C)「貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか: 全国規模の疫学データによる解明」(22K02116), 研究分担者
- 2) 厚生労働科学研究費補助金公募研究課題「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒

前・卒後教育の充実に向けた研究」, 分担研究者

11 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費. Mendelian Randomization 法を用いた栄養学的因子の健康影響に関する疫学研究

## 飯田 綾香 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Tatsuya Koyama, Yusuke Arai, Ayaka Iida, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Osamu Kushida, Idumi Shibuya, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Katsushi Yoshita. Impressions and Turning Points of Japanese Public Health Dietitians: a Web-Based Cross-Sectional Study. *Asian Journal of Dietetics* 4(4), 83-89, 2022

### 3 その他の著作

- 1) 片岡沙織, 飯田綾香, 鈴木志保子, 遠又靖丈, 古畑公, 中村丁次: 管理栄養士養成大学卒業生における就業実態に関する検討. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 5-20, 2022
- 2) 片岡沙織, 飯田綾香, 鈴木志保子, 遠又靖丈, 古畑公, 中村丁次: 管理栄養士養成大学における教育課程等と進路に関する検討. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 21-36, 2022
- 3) 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 斎藤トシ子, 遠又靖丈, 中村丁次: 管理栄養士の学歴及び職域と年収に関する疫学調査. 管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 37-48, 2022
- 4) 小山達也, 由田克士, 澁谷いづみ, 田中和美, 荒井裕介, 串田修, 磯部澄江, 諸岡歩, 飯田綾香: 目指す職位により市町村に勤務する管理栄養士・栄養士としてのスキル. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 7-21, 2022
- 5) 串田修, 由田克士, 澁谷いづみ, 田中和美, 荒井裕介, 小山達也, 磯部澄枝, 諸岡歩, 飯田綾香: 健康づくりの経験年数別にみた自治体栄養士の学習ニーズ. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 22-29, 2022
- 6) 由田克士, 荒井裕介, 岡本理恵, 串田修, 小山達也, 澁谷いづみ, 田中和美, 飯田綾香, 磯部澄枝, 諸岡歩: 10年後を見据えた新しい自治体管理栄養士養成プログラムのアウトライン. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 41-45, 2022
- 7) 中西朋子, 今村佳代子, 長島未央子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 松本恵, 村上亜弥子, 鈴木志保子: サプリメントに対する認識と利用状況に関するインタビュー調査結果～サプリメントの一般認識～. 令和3年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書 IV スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成ー第1報

ー, 4-20, 2022

- 8) 飯田綾香, 今村佳代子, 長島未央子, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 中西朋子, 松本恵, 村上亜弥子, 鈴木志保子: サプリメントに対する認識と利用状況に関するインタビュー調査結果～サプリメントの利用状況および意識～. 令和3年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書Ⅳ スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成ー第1報ー, 21-35, 2022
- 9) 今村佳代子, 長島未央子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 中西朋子, 松本恵, 村上亜弥子, 鈴木志保子: サプリメントに対する認識と利用状況に関するインタビュー調査結果～大学生硬式野球部選手の結果～. 令和3年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書Ⅳ スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成ー第1報ー, 36-43, 2022
- 10) 今村佳代子, 長島未央子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 中西朋子, 松本恵, 村上亜弥子, 鈴木志保子: サプリメントに対する認識と利用状況に関するインタビュー調査結果～大学生女子陸上選手の結果～. 令和3年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書Ⅳ スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成ー第1報ー, 44-51, 2022

#### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部
- 3) 令和4年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会「スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成」研究班員.

#### 5 社会貢献

- 1) 横浜創英大学 非常勤講師 (栄養生化学). 前期
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム・災害チームとして活動
- 3) 神奈川県住宅供給公社ヴィンテージヴィラの食事メニュー監修
- 4) 神奈川県立藤沢清流高校における模擬授業
- 5) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス、WEB オープンキャンパス

#### 6 講演, 放送

- 1) 鳥取県学校栄養士協議会研修会 (WEB) 講師. 2022年8月9日
- 2) 伊勢原市小中学校食育担当者向け研修会講師. 2022年8月23日
- 3) 福島県学校給食研修会講師. 2022年9月8日
- 4) 日本栄養士会学校健康教育職域全国リーダー研修会 (WEB) 講師. 2023年1月22日
- 5) 横浜財務事務所健康講話講師. 2023年3月2日

#### 7 学会等での活動

- 1) Ayaka Iida, Saori Kataoka, Yasutake Tomata, Toshiko Saito, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Annual income of registered dietitians in Japan: a cross-sectional study. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月19日

- 2) Saori Kataoka, Ayaka Iida, Yasutake Tomata, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Trends in Career Paths of New Graduates of Registered Dietitian Training Facilities in Japan. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月19日
- 3) Akiko Sunto, Miki Nakanishi, Ayaka Iida, Kiyoharu Aizawa, Shihoko Suzuki : Investigating the Validity of AI-based Dietary Recording Method. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月19日
- 4) Osamu Kushida, Tatsuya Koyama, Yusuke Arai, Kazumi Tanaka, Ayaka Iida, Ayumi Morooka, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Izumi Shibuya, Katsushi Yoshida : Learning Needs of Public Health Dietitians by Years of Experience in Health Promotion in Japan. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月19日
- 5) Tatsuya Koyama, Yusuke Arai, Ayaka Iida, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Osamu Kushida, Izumi Shibuya, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Katsushi Yoshida : Do skill Improvement and What to Aim for in 10 years as Dietitians Working in Municipalities Differ Depending on their Aimed Position? ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月19日
- 6) Sachi Kuranuki, Ayaka Wakabayashi, Yumiko Inoue, Ayaka Iida : The Relationship between Diet Quality and Sleep Quality and Behavior in Young Children. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月20日
- 7) Ayumi Morooka, Yusuke Arai, Ayaka Iida, Sumie Isobe, Osamu Kushida, Tatsuya Koyama, Kazumi Tanaka, Katsushi Yoshida : Results of an Organizational Survey for the Development of Human Resources Training Program for Dietitians Working in Local Governments. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月20日
- 8) 飯田綾香, 小山達也, 串田修, 田中和美, 荒井裕介, 諸岡歩, 磯部澄枝, 岡本理恵, 澁谷いづみ, 由田克士 : 市町村の行政栄養士がスキルアップするために必要な研修及び環境・体制整備. 第81回日本公衆衛生学会, 2022年10月9日
- 9) 由田克士, 荒井裕介, 岡本理恵, 串田修, 小山達也, 澁谷いづみ, 田中和美, 飯田綾香, 赤堀摩弥, 磯部澄枝, 諸岡歩 : 10年後を見据えた新しい自治体管理栄養士養成プログラムのアウトライン. 第81回日本公衆衛生学会, 2022年10月9日
- 10) Tatsuya Koyama, Yusuke Arai, Ayaka Iida, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Osamu Kushida, Izumi Shibuya, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Katsushi Yoshida : A Survey of the most memorable tasks or turning points performed by dietitians working in local governments. 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition in Tokyo, Japan, 2022年12月6日~11日

## 8 学内教育活動

### 【学部】

- 1) 前期 : 学校栄養教諭論, 食教育実践論, 総合演習 (栄養教諭), 栄養管理学概論, 栄養教育各論 I, 総合演習  
後期 : 教職実践演習 (栄養教諭), 栄養教育各論 II, 栄養教育論実習, 公衆衛生学 I  
通年 : 栄養教育実習, 卒業論文 (4年生3名), 外書購読 (3年生3名)
- 2) 国家試験対策講義. 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち. 2022年10月25日

## 3) 栄養学科 17 期生担任

## 【大学院】

- 1) 前期：人間栄養学，栄養実践活動調査研究特論
- 2) 栄養学特別研究（修士論文）副査（2名）

## 【その他】

- 1) 実践教育センター「子どもの食育支援研修」講師. 2022.11～2023.2

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 図書委員会 委員
- 2) 時間割編成ワーキンググループ
- 3) 研究助成専門部会
- 4) 栄養学科試薬管理担当者
- 5) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ
- 6) 栄養学科入試ワーキンググループ
- 7) 栄養学科選挙管理委員

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 飯田綾香. 特別支援学校における栄養教諭による支援に向けた課題抽出及びその体制構築. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究 研究代表者, 4,550 千円, 2022 年 4 月～2025 年 3 月
- 2) 駿藤晶子, 相澤清晴, 鈴木志保子, 飯田綾香. AI を利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者, 3,120 千円 (令和 4 年度分担金 150 千円), 2022 年 4 月～2025 年 3 月
- 3) 令和 3 年度厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究」(研究代表者 中村丁次) 研究協力者, 6,000 千円, 2022 年 4 月～2023 年 3 月
- 4) 駿藤晶子, 飯田綾香. 逗子市民の食生活等の実態に関する研究. 逗子市食育推進受託研究 研究分担者, 1,108 千円, 2022 年 5 月～2023 年 3 月

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 飯田綾香. NAFLD 関連サルコペニアの予防・治療法確立に向けた基礎的研究—NAFLD モデル動物の病態評価—. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 467 千円, 2022 年 7 月～2023 年 3 月
- 2) 飯田綾香. TSOD マウスを用いた NAFLD 病態下におけるサルコペニアに関する検討. 栄養学科研究費, 150 千円, 2022 年 9 月～2023 年 3 月

## 12 受賞

- 1) Excellent Poster Award : Ayaka Iida, Saori Kataoka, Yasutake Tomata, Toshiko Saito, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Annual income of registered dietitians in Japan: a cross-sectional study. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022.

## 片岡 沙織 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) 佐藤郁子、上木明子、片岡沙織、中西朋子、鯉川なつえ、桜間裕子、鈴木志保子. 無月経ジュニアアスリートに対するエネルギー不足の改善を目的とした栄養サポート. 日本スポーツ栄養研究誌. 16, 25-32, 2023.

### 3 その他の著作

- 1) 片岡沙織, 飯田綾香, 鈴木志保子, 遠又靖丈, 古畑公, 中村丁次: 管理栄養士養成大学卒業生における就業実態に関する検討. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 5-20, 2022.
- 2) 片岡沙織, 飯田綾香, 鈴木志保子, 遠又靖丈, 古畑公, 中村丁次: 管理栄養士養成大学における教育課程等と進路に関する検討. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 21-36, 2022.
- 3) 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 斎藤トシ子, 遠又靖丈, 中村丁次: 管理栄養士の学歴及び職域と年収に関する疫学調査. 管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和3年度総括・分担研究報告書, 37-48, 2022.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 認定事業運営委員会 委員
- 2) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 評議員
- 3) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 将来構想ワーキンググループ未来デザインチーム 委員
- 4) 令和4年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会「スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成」研究分担者

### 5 社会貢献

- 1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター/国立スポーツ科学センター 委嘱職員
- 2) 公益財団法人日本ゴルフ協会 ナショナル強化委員会 強化スタッフ 医科学サポートスタッフ
- 3) 法政大学 スポーツコンディショニング論 I 講師
- 4) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス、WEB オープンキャンパス

### 6 講演, 放送

- 1) ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. Workshop. Panelist. (英語) 2022年8月19日



- 2) 公益財団法人日本スポーツ協会 JSPO セミナー (WEB) 講師. 2022 年 8 月 25 日
- 3) 令和 4 年度横須賀・三浦ブロック老人クラブ連合会事業. ゆめクラブ大学ゆ 講師. 2022 年 10 月 18 日
- 4) 横須賀市・ひくてあまたプロジェクト実行委員会主催 生涯現役フォーラム 講師. 2022 年 11 月 26 日
- 5) 常盤木学園高等学校 栄養講習会講師. 2022 年 12 月 17 日

## 7 学会等での活動

- 1) Ayaka Iida, Saori Kataoka, Yasutake Tomata, Toshiko Saito, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Annual income of registered dietitians in Japan: a cross-sectional study. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022 年 8 月 19 日
- 2) Saori Kataoka, Ayaka Iida, Yasutake Tomata, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Trends in Career Paths of New Graduates of Registered Dietitian Training Facilities in Japan. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022 年 8 月 19 日
- 3) 佐藤郁子、上木明子、片岡沙織、中西朋子、鯉川なつえ、桜間裕子、鈴木志保子. 高校生女性陸上選手におけるエネルギー不足改善を目的とした栄養サポート. 日本スポーツ栄養学会 第 8 回大会. 2022 年 8 月 27 日
- 4) 佐藤郁子、上木明子、片岡沙織、中西朋子、鯉川なつえ、桜間裕子、鈴木志保子. 女性アスリートにおける血清 25 - ヒドロキシビタミンD濃度と栄養素等摂取量の検討. 第 33 回日本臨床スポーツ医学会学術集会. 2022 年 11 月 12 日

## 8 学内教育活動

### 【学部】

- 1) 前期: 応用栄養学Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、応用栄養学実習、食文化環境論、栄養管理学概論、公衆栄養学Ⅱ、公衆栄養学臨地実習ⅠⅡⅢ担当  
後期: 応用栄養学Ⅱ、運動生理学、栄養教育総論、栄養教育各論Ⅱ、栄養教育論実習  
通年: 栄養教育実習、卒業論文(4年生3名)、外書購読(3年生3名)
- 2) 国家試験対策講義. 応用栄養学担当
- 3) 栄養学科 20 期生担任

### 【大学院】

- 1) 前期: 人間栄養学, 栄養実践活動調査研究特論
- 2) 栄養学特別研究(修士論文)指導補助教員および副査(1名)

### 【その他】

- 1) 実践教育センター栄養ケアマネジメント課程担当.

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究支援部門委員会 委員
- 2) 進路支援ワーキンググループ
- 3) 管理栄養士国家試験対策委員
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ
- 5) 栄養学科入試ワーキンググループ

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 令和3年度厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究」(研究代表者 中村丁次) 研究協力者, 6,000千円, 2022年4月～2023年3月
- 2) 国立スポーツ科学センター基盤研究「磁気共鳴分光法(MRS)を用いたパラアスリートの筋グリコーゲン測定法の確立」研究分担者(研究代表者:元永恵子)

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 片岡沙織. 暑熱環境下におけるゴルフラウンド中のエネルギー消費量と脱水状況、水分補給に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 347千円, 2022年7月～2023年3月
- 2) 片岡沙織. トレイルランナーにおけるパフォーマンス向上に関する研究. 栄養学科研究費, 150千円, 2022年9月～2023年3月

## 樋口 良子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) Tomoko Nakanishi, Tatsuya Yoshikawa, Ryoko Higuchi, Hiroaki Kanehisa, Shihoko Suzuki. (2022). Weekdays' sleeping condition and its influence on occurrence of general malaise in Japanese children aged 10 to 12 years. Sleep and Biological Rhythms. <https://doi.org/10.1007/s41105-022-00435-z>.

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本栄養改善学会評議員
- 2) NPO 法人日本スポーツ栄養学会評議員
- 3) 横須賀栄養管理研究会幹事
- 4) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦地区副代表世話人
- 5) 横須賀地区栄養士連絡協議会役員
- 6) 神奈川県栄養士会第4ブロック県民活動事業部会役員
- 7) 神奈川県児童福祉協議会アドバイザー
- 8) 小田原保健福祉事務所地域食生活対策推進協議会委員
- 9) 平塚保健福祉事務所秦野センター地域食生活対策推進協議会委員
- 10) 横須賀市地域ケア会議及び在宅療養連携会議構成員

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム 2022.4～
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム 2022.4～
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 嚥下チーム 2022.4～
- 4) 川崎市立看護短期大学 「在宅看護方法Ⅰ・訪問栄養」講義 2022.5.11
- 5) 横浜市立金沢高等学校 模擬授業 2022.6.24
- 6) 神奈川県立金井高等学校 高大連携食育講座 2022.9.20
- 7) 神奈川県立追浜高等学校 模擬授業 2022.10.19
- 8) 神奈川ビックレスキュー参加 2022.10.16
- 9) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援 2022.6～
- 10) 三浦市民交流まつり参加 2023.3.19
- 11) オープンキャンパス・ミニオープンキャンパス運営 2022.8～
- 12) 神奈川衛生学園専門学校「臨床栄養学」非常勤講師 2022.4～2022.6

### 6 講演，放送

- 1) FMブルー湘南「栄養ワンダー他」2022.8.10
- 2) 横須賀市市民大学「世界が注目！日本人の食と健康寿命」2022.8.26
- 3) 横須賀市やすらぎの会「世界が注目！日本人の食と健康寿命」2022.11.13
- 4) 逗子市ズシップ・オープンカレッジ「笑顔いっぱい 元気に食べて フレイル予防」  
2022.11.21

### 7 学会等での活動

- 1) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 片岡沙織, 鈴木志保子, 金久博昭. 10～12 歳男女における睡眠の質と就寝前行動; 第 69 回日本栄養改善学会学術集会, 2022
- 2) 飯島久美子, 和田智子, 大久保寿恵, 小島寿子, 佐々木三和子, 佐生綾子, 赤倉知香子, 樋口良子. コロナ禍での児童福祉施設における給食管理についての調査報告～神奈川県児童福祉施設協議会栄養士会の活動～; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(示説). 2023. 3
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 摂食嚥下チーム 松下恵理子, 名古屋貴子, 樋口良子他 8 名. 市販食品を嚥下調整食に分類する取り組み; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(口頭). 2023. 3
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム 角屋桜雪, 青木恭子, 樋口良子他 11 名. 横須賀地区栄養士協議会災害チームの活動報告～市内 A 団地防災訓練への参加～; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(口頭). 2023. 3
- 5) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム 石渡千代, 駿藤晶子, 樋口良子他 7 名. 日頃の健康に役立つ薬膳茶講座 ～教えてちよさんシリーズより～; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(示説). 2023. 3
- 6) 相原佳純, 福岡梨紗, 樋口良子. K 大学の学部学生における居住形態別防災対策の現状と課題; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(示説). 2023. 3
- 7) 内藤美夕, 福岡梨紗, 樋口良子. A 地区の医療・介護施設における冷凍食材取扱いの実態調査と冷凍食材を使用した嚥下調整食調理の検討; 第 5 回神奈川県栄養士会実践・研究大会(示説). 2023. 3

## 8 学内教育活動

### 【学部】

- 1) 前期: 調理学実習, 食文化・環境論, 応用栄養学実習、栄養管理学概論、総合演習(栄養教諭課程), 保健医療福祉論 I, 公衆栄養学 II
- 2) 後期: 調理学, 臨床栄養学実習 I・II, 臨床検査学概論
- 3) 通年: 臨床栄養学臨地実習 I・II・III, 外書購読(3 年生 4 名)
- 4) 国家試験対策講義. 2023. 1. 25 2023. 1. 31
- 5) 栄養学科 19 期生担任
- 6) うみかぜ祭学生支援(食品衛生管理他)

### 【大学院】

- 7) 人間栄養学, 栄養実践活動調査研究特論, ヒューマンサービス特論演習(栄養症例)

### 【その他】

- 8) 実践教育センター「栄養ケアマネジメント課程」講師. 2022. 5～2023. 2
- 9) 実践教育センター「地域栄養診断研修」講師. 2022. 7～2022. 9

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 実習センター運営委員
- 2) 国際協働部会委員
- 3) 学科オープンキャンパス運営

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 五味郁子（研究代表者），樋口良子，福岡梨紗，藤谷朝実．管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発．日本学術振興会化学研究費助成金 基盤研究(C)，2,470千円，2022.4.1～2025.3.31

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 樋口良子，五味郁子．神奈川県保健医療データにおける生活習慣病リスクと行動変容ステージの関連．神奈川県立保健福祉大学栄養学科研究費 300千円 2022.5～2023.3
- 2) 渡邊 恵，長島 俊輔，加藤木 真史，佐々木 杏子，森 朱輝，水戸 優子，藤田 峰子，長山 洋史，池田 公平，黒澤 千尋，五味 郁子，樋口 良子，福岡 梨紗，玉川 淳，高橋 恭子，岸川 学，志村 華絵．事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～．令和4年度学長推薦研究費，2,500千円，2022.7.～2023.3.
- 3) 黒河内仙奈，岸川学，池田公平，長島俊輔，田中和美，樋口良子，福岡梨紗，渡邊恵，末田千恵．地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発．研究助成A，362千円，2022.6～2023.3
- 4) 樋口良子，鈴木志保子，五味郁子，福岡梨紗．特定機能病院における管理栄養士配置に関する実態調査．研究助成B（奨励研究）助成金，743千円，2022.6～2022.3
- 5) 樋口良子，田中和美，福岡梨紗．三浦地区在宅高齢者が知る郷土料理と食文化の実態から次世代に向けた郷土料理のレシピ開発．令和4年度地域貢献研究センター研究費，183千円，2022.5～2023.3
- 6) 岸川学（研究代表者），黒河内仙奈，池田公平，長島俊輔，田中和美，樋口良子，福岡梨紗，渡邊恵，末田千恵．谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討．地域貢献研究センター研究助成，192千円，2022.4.1～2023.3.31.

## イスハク ハリム オクタウィジャヤ

### 2 学術論文

- 1) Nguyen Trang Thu, De Guzman Marita V., Octawijaya Ishak Halim, Varanya Techasukthavorn. (2022). Becoming A Dietitian in Asian Countries: Educational Aspects from Young Dietitians' Perspective アジアの国々で栄養士として活躍するために (若手栄養士から見た栄養士養成の課題と展望) . *Asian Journal of Dietetics* 4(2.3):37-40. (Available at: [http://jnl.calorie-smile.jp/eng/wordpress/wp-content/uploads/2022/10/asian\\_journal\\_of\\_dietetics\\_4\\_2-3\\_2022.pdf](http://jnl.calorie-smile.jp/eng/wordpress/wp-content/uploads/2022/10/asian_journal_of_dietetics_4_2-3_2022.pdf))
- 2) Octawijaya Ishak Halim, Wariki Windy Mariane Virenia, Hori Ai, Ichikawa Masao. (2022). Food Environment of Junior High Schools in Tomohon City, Indonesia. *The Indonesian Journal of Public Health* 17(3), 377–384. (Available at: <https://e-journal.unair.ac.id/IJPH/article/view/23990>)
- 3) Suzuki Daichi, Wariki Windy Mariane Virenia, Octawijaya Ishak Halim, Umboh Adrian, Ota Erika. Health Effects of Secondhand Smoke during Pregnancy on Maternal and Perinatal Outcomes in Tomohon City, North Sulawesi, Indonesia. *The Indonesian Journal of Public Health* 18(2). (2023年8月掲載予定)

### 3 その他の著作

- 1) 五味 郁子、福岡 梨紗、Octawijaya Ishak Halim、柴田 みち、清水 朋子、伊藤 彩香、工藤 雄洋、齊田 真理、宮司 智子、唐木 由喜、佐々木 美穂、星屋 麻値、樋口 良子、鈴木 志保子、中村 丁次. (2022). 神奈川県急性期病院 栄養調査 2022 報告書.

### 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス (オンライン、対面) の企画運営、2022年8月6～7日・2022年10月15日、2023年3月29日
- 2) インドネシア政府関係者等のための日本学校給食施設視察において誘導、通訳を担当。2022年12月6日。

### 6 講演、放送

- 1) Octawijaya Ishak Halim. Oral Frailty and Nutrition. The Third KKKU-KUHS Mini-Conference: Oral Health and Healthy Aging. January 18<sup>th</sup>, 2023.

### 7 学会等での活動

- 1) Octawijaya Ishak Halim, Kondo Masahide, Wariki Windy Maria Virenia, Hori Ai, Ichikawa Masao. 2022. Parents' Willingness to Pay and Intention to Use School Feeding Program at Junior High Schools in Malang Regency, Indonesia. *Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022*. 2022年8月19日～21日.
- 2) Gomi Ikuko, Fukuoka Risa, Saida Mari, Kudo Takehiro, Hoshiya Machi, Sasaki Miho, Karaki Yuki, Shimizu Tomoko, Miyaji Tomoko, Octawijaya Ishak Halim, Suzuki Shihoko, Nakamura Teiji. 2022. Proportion of Patient at Nutritional Risk and

the Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in the Acute Care Ward of General Hospitals. Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022. 2022年8月19日～21日.

- 3) Fukuoka Risa, Gomi Ikuko, Saida Mari, Kudo Takehiro, Hoshiya Machi, Sasaki Miho, Karaki Yuki, Octawijaya Ishak Halim, Ryoko Higuchi, Suzuki Shihoko, Nakamura Teiji. 2022. The Nutritional Interventions Provided by Registered Dietitians in General Acute Care Hospitals. Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022. 2022年8月19日～21日.
- 4) Shibata Michi, Ito Ayaka, Yoshikawa Risa, Matsunuma Misato, Kamio Yuki, Sasaki Saya, Yamaguchi Yuka, Takai Haruka, Kogi Atsuna, Gomi Ikuko, Fukuoka Risa, Higuchi Ryoko, Octawijaya Ishak Halim, Suzuki Shihoko, Nakamura Teiji. 2022. The Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in Acute Care Wards of an Advanced Treatment Hospital. Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022. 2022年8月19日～21日.
- 5) Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022. 2022年8月19日  
Workshop 1: Let's Talk with Young Dietitians about Our Future  
Panelists: Saori Kataoka, Ishak Halim Octawijaya, Risako Okuyama, Giang Huong Nguyen, Diep Van Nguyen, Thao Phuong Tran, Ngoc Thi Ta, Marita Villarama De Guzman, Zi-Xuan Lin, Yoottana Prommaun, Pongsakorn Longchuan, Phuong Mai Nguyen  
Chairperson: Georgen Choong Jean Thye, Tzu Yun Chu, Varanya Techasukthavorn, Samitti Chotsriluecha, Yupa Chanwikrai, Trang Thu Nguyen
- 6) Asian Congress of Dietitians (ACD) 2022. 2022年8月20日  
Workshop 6: Practical Nutritional Management for Persons with Disabilities.  
Panelists: Shihoko Suzuki, Tran Phuong Thao  
Chairpersons: Kazumi Tanaka, Ishak Halim Octawijaya

## 加藤 千穂

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 検定員 2021.6～

### 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 2022.8.7・ミニオープンキャンパス 2022.10.15・2023.3.29

### 8 学内教育活動

#### 【学部担当科目】

- 1) 駿藤晶子，加藤千穂．給食経営管理論実習．2022.4～2022.7
- 2) 田中和美，飯田綾香，片岡沙織，加藤千穂．栄養教育各論Ⅱ・栄養教育論実習．2022.10～2023.1
- 3) 木村芳滋，福岡梨紗，加藤千穂．人体構造学実験 解剖見学実習引率．2022.11.25

#### 【学部担当科目（臨地実習）】

- 1) 駿藤晶子，加藤千穂．給食経営管理論臨地実習ⅠⅡ．2022.8～2022.9

#### 【その他】

- 1) 新年度学科別オリエンテーション担当 2022.1～2022.4
- 2) 栄養学科進路支援担当補佐．2021.4～2023.3
- 3) 栄養学科予算担当．2022.4～
- 4) 栄養学科卒業論文担当．2022.6～
- 5) 特講3回担当 2022.4～
- 6) 国家試験対策．2022.9～

### 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B（奨励研究）四肢切断や欠損のあるパラアスリートにおける身体組成の簡易的な測定の研究



## 杉原 規恵

### 2 学術論文

- 1) Sugihara N, Shirai Y, Imai T, Sezaki A, Abe C, Kawase F, Miyamoto K, Inden A, Kato T, Sanada M, Shimokata H. The Global Association between Egg Intake and the Incidence and Mortality of Ischemic Heart Disease-An Ecological Study. *Int J Environ Res Public Health* 25: 20(5), 4138, 2023. doi: 10.3390/ijerph20054138,
- 2) 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、眞田正世、位田文香、加藤匠、杉原規恵、下方浩史: 和食スコアと低骨密度率および60歳以上の骨密度との関連—10年間の国際比較研究. *名古屋学芸大学健康栄養研究所年報* 14; 1-8, 2022.
- 3) Sezaki A, Imai T, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Kato T, Sugihara N, Shimokata H: Association between the Mediterranean Diet Score and Healthy Life Expectancy: A Global Comparative Study. *J Nutr Health Aging* 26(6): 621-627, 2022. doi: 10.1007/s12603-022-1811-y
- 4) Abe C, Imai T, Sezaki A, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Sanada M, Inden A, Kato T, Sugihara N, Shimokata H. Global Association between Traditional Japanese Diet Score and All-Cause, Cardiovascular Disease, and Total Cancer Mortality: A Cross-Sectional and Longitudinal Ecological Study. *J Am Nutr Assoc* 11: 1-8. doi: 10.1080/27697061.2022.2130472. 2022. Online ahead of print.
- 5) Shirai Y, Imai T, Sezaki A, Miyamoto K, Kawase F, Abe C, Sanada M, Inden A, Kato T, Suzuki-Sugihara N, Shimokata H. Change in the association between coffee intake and ischemic heart disease in an international ecological study from 1990 to 2018. *Sci Rep* 12(1): 11319, 2022. doi: 10.1038/s41598-022-15611-x,

### 3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2023 第5版. 監修.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本ポリフェノール学会, 評議員.
- 2) 公益社団法人日本栄養士会、栄養教諭の配置推進に関するワーキンググループ委員.

### 7 学会等での活動

- 1) Kato T, Imai T, Miyamoto K, Sezaki A, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Ms. Inden A, Sugihara N, Shimokata H: Global longitudinal study of DASH diet score and ischemic heart disease mortality. The 8th Asian Congress of Dietetics, Yokohama, Aug 19-21, 2022.
- 2) Imai T, Abe C, Sezaki A, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Sanada M, Inden A, Kato T, Sugihara N, Shimokata H: Longitudinal global study of Traditional Japanese Diet Score and healthy life expectancy. The 8th Asian Congress of Dietetics, Yokohama, Aug 19-21, 2022.
- 3) Sezaki A, Imai T, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Kato

- T, Sugihara N, Shimokata H: Longitudinal global study of Mediterranean Diet Score and healthy life expectancy. The 8th Asian Congress of Dietetics, Yokohama, Aug 19-21, 2022.
- 4) Miyamoto K, Sezaki A, Imai T, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Kato T, Sugihara N, Shimokata H: Longitudinal relationship of dietary diversity with incidence and mortality of ischemic heart disease – a global ecological study. The 8th Asian Congress of Dietetics, Yokohama, Aug 19-21, 2022.
  - 5) Miyamoto K, Imai T, Sezaki A, Abe C, Kato T, Sugihara N, Shimokata H. The Association between Dietary Diversity and Ischemic Stroke Incidence and Mortality by a Global Comparative study. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.
  - 6) Abe C, Imai T, Sezaki A, Miyamoto K, Kato T, Sugihara N, Shimokata H. Global association between Traditional Japanese diet score and hypertension prevalence: a cross-sectional and longitudinal ecological study. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.
  - 7) Sezaki A, Imai T, Miyamoto K, Abe C, Kato T, Sugihara N, Shimokata H. Global changes in Mediterranean Diet Score: A Comparative study of 52 years using international database. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.
  - 8) Sugihara N, Imai T, Sezaki A, Miyamoto K, Abe C, Kato T, Shimokata H. A Longitudinal Study on the Relationship of Oranges and Mandarins Supply with Life Expectancy and Healthy Life Expectancy: An Ecological Study Using International Data. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.
  - 9) Kato T, Imai T, Miyamoto K, Sezaki A, Abe C, Sugihara N, Shimokata H. Global Longitudinal Study of the Association of Dietary Na/K Ratio with Ischemic Heart Disease Mortality and Incidence. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.
  - 10) Imai T, Miyamoto K, Sezaki A, Abe C, Kato T, Sugihara N, Shimokata H. Global ecological study on Traditional Japanese diet score and SDGs. The 22nd IUNS-ICN International Congress of Nutrition, Tokyo, Dec 6-11, 2022.

## 5 社会貢献

- 1) 栄養学科オープンキャンパス運営補助

## 8 学内教育活動

- 2) 前期：生化学実験、後期：食品学実験Ⅰ、食品学実験Ⅱ、通年：外書購読、卒業論文指導
- 3) 保健医療福祉論Ⅰ 現場訪問事前事後指導
- 4) 国家試験対策講義

9 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科 FD 担当者
- 2) 管理栄養士国家試験受験対策
- 3) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ メンバー

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 杉原規恵, ビタミン E のヒト体内での代謝特性と生理機能の検討, 日本学術振興会科学研究費補助金 若手(B) 研究代表者, 4160 千円, 2017 – 2022

## 田中 琴音

### 2 学術論文

- 1) Nomura M, Tanaka K, Banno Y, Hara R, Asami M, Otsuka T, Tomata Y. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. *J Affect Disord.* 2023.1
- 2) 原里紗子, 浅見桃子, 阪野優紀香, 野村美帆, 大塚達以, 内藤拓人, 田中琴音, 遠又靖丈, 田淵貴大. 日本における COVID-19 感染拡大後の外出自粛と体重増加との関連—JACSIS 研究—. *保健医療科学 -Journal of the National Institute of Public Health-*. 2022.10

### 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス運営 2022.8
- 2) ミニオープンキャンパス運営 2022.9、2023.3
- 3) 神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校 学校案内 2022.7
- 4) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程 授業補佐 2022.5～2023.2

### 6 講演, 放送

- 1) ヒューマンサービス研究会 「保健福祉学部とヘルスイノベーション研究科での学びから分野を超えて栄養問題に向き合う」シンポジスト 2022.11

### 7 学会等での活動

- 1) Kotone Tanaka, Marin Aono, Saya Kojima, Kanna Tachikawa, Runa Watanabe, Yasutake Tomata. The Japanese dietary pattern and nutrient density: A cross-sectional analysis of NHANES 2017-2018. 22nd IUNS-ICN INTERNATIONAL CONGRESS OF NUTRITION IN TOKYO. 2022.12
- 2) 田中琴音, 中村翔, 遠又靖丈, 成松宏人. 栄養素密度指標と全死因死亡との関連: コホート研究の縦断解析 (J-MICC 研究). 第 33 回日本疫学会学術総会. 2023.2
- 3) 遠又靖丈, 田中琴音, 津野香奈美, 大塚達以, 池田登顕, 田淵貴大. 世帯年収と食事関連 QOL との関連: JACSIS 研究 (2021 年調査) による横断研究. 第 81 回公衆衛生学会総会. 2022.10

### 8 学内教育活動

- 1) 向井友花, 田中琴音. 食品衛生学実験 (必修科目) 2 学年
- 2) 田中和美, 遠又靖丈, 田中琴音. 公衆栄養学実習 (必修科目) 3 学年
- 3) 樋口良子, 五味郁子, 田中琴音. 臨床栄養学実習 I (必修科目) 3 学年
- 4) 遠又靖丈, 田中和美, 田中琴音. 公衆栄養学臨地実習 (必修科目) 4 学年
- 5) 学部生の研究指導補佐 (4 年生 1 名、3 年生 3 名)、外書購読補佐 (3 年生 3 名)
- 6) 管理栄養士国家試験対策特別講義

## 9 学内各種委員会活動

- 1) ヒューマンサービス総合演習 ワーキンググループメンバー 2022.11～2023.01
- 2) 栄養学科卒論ワーキンググループ ワーキンググループメンバー 2022.04～2023.3
- 3) 国家試験対策担当 模試運営、特別講義運営 2022.4～2023.3
- 4) 実験室管理担当 危険物・試薬管理、動物慰霊祭運営補佐 2022.04～2023.3

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 田中琴音. 貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか：全国規模の疫学データによる解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) (課題番号：22K02116) 研究代表者. 3000 千円.

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 田中琴音，遠又靖丈. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. 栄養学科研究補助 共同筆頭著者. 30 千円.

## 福岡 梨紗

### 2 学術論文

- 1) 福岡梨紗, 五味郁子. 訪問診療を利用している在宅療養高齢者の摂食困難に関する検討～在宅療養高齢者の低栄養と食べることに對する義務感に着目して～. 日本栄養士会雑誌. 65(5), 277-36, 2022
- 2) 石橋佑香, 荏部康子, 福岡梨紗, 五味郁子. 介護老人保健施設において提供される食事のビタミン B1 含有量—嚥下調整食別比較—. 日本臨床栄養学会雑誌. 43(4), 199-205, 2021(2022)

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会「在宅チーム」2022.4～2023.3
- 2) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション横須賀地区世話人 2022.4～2023.3
- 3) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス、キャンパスツアー企画、運営 2022.8～2023.3
- 4) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援 2022.6～
- 5) 三浦市民交流まつり参加 2023.3.19
- 6) 横須賀市立看護専門学校「栄養・生化学」非常勤講師. 2022.4～2023.1
- 7) 湘南医療大学「リハビリテーション栄養」非常勤講師. 2022.4～2022.9
- 8) 栄養学科おむすびの会 事務局. 2022.4～2023.3

### 7 学会等での活動

- 1) **Risa Fukuoka**, Ikuko Gomi, Mari Saida, et al. The Nutritional Interventions Provided by Registered Dietitians in General Acute Care Hospitals. PS-8-16, The 8<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics.
- 2) Ikuko Gomi, **Risa Fukuoka**, Mari Saida, et al. Proportion of Patient at Nutritional Risk and the Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in the Acute Care Ward of General Hospitals. PS-6-23, The 8<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics.
- 3) Michi Shibata, Ayaka Ito, **Risa Fukuoka**, et al. The Practice of Nutrition Care by Registered Dietitians in Acute Care Wards of an Advanced Treatment Hospital. PS-8-8, The 8<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics.
- 4) **Risa Fukuoka**, Ikuko Gomi, Mari Saida, et al. The Nutritional Interventions Provided by Registered Dietitians in General Acute Care Hospitals. PS-8-16, The 8<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics.
- 5) 福岡梨紗, 五味郁子, オクタウィジャヤ・イスハク・ハリム, 他. 特別食加算を算定していない患者に求められている栄養管理の実態. 第 69 回日本栄養改善学会学術集会, 2022
- 6) 伊藤彩香, 柴田みち, 福岡梨紗, 他. 当院（特定機能病院）における栄養管理の実施状況について. 第 69 回日本栄養改善学会学術集会, 2022

## 8 学内教育活動

- 1) 樋口良子, **福岡梨紗**. 調理学実習 (必修科目) 2 学年. 2022.4～2022.8
- 2) 五味郁子, 樋口良子, **福岡梨紗**. 臨床栄養学実習Ⅱ (必修科目) 3 学年. 2022.10～2022.1
- 3) 五味郁子, 樋口良子, **福岡梨紗**. 臨床栄養学臨地実習ⅠⅡⅢ (必修科目) 3,4 学年. 2022.4～2023.3
- 4) 田中和美 (科目責任者). 栄養教育各論Ⅱ、栄養教育実習 (必修科目) 3 学年. 訪問栄養の実際講義・演習. 2022.11.22
- 5) ヒューマンサービス総合演習 (必修科目) 4 学年. グループ発表支援, 2023.1.10
- 6) 高齢者看護学実習 (看護学科 必修科目) 3 学年. 計画立案模擬多職種相談, 2023.1.17, 1.27, 2.9

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式実行委員, 2022.4～2023.3

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 五味郁子 (研究代表者), 樋口良子, **福岡梨紗**, 藤谷朝実. 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発. 日本学術振興会化学研究費助成金 基盤研究(C), 2,470 千円, 2022.4.1～2025.3.31

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) **福岡梨紗**. 急性期病院における栄養管理に関する研究. 栄養学科研究助成金, 150,000 円, 2022.9.14～2023.3.31.
- 2) 渡邊 恵 (研究代表者), 長島 俊輔, 加藤木 真史, 佐々木 杏子, 森 朱輝, 水戸 優子, 藤田 峰子, 長山 洋史, 池田 公平, 黒澤 千尋, 五味 郁子, 樋口 良子, **福岡 梨紗**, 玉川 淳, 高橋 恭子, 岸川 学, 志村 華絵. 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～. 令和 4 年度学長推薦研究費, 2,500 千円, 2022.7.19～2023.3.31.
- 3) 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, **福岡梨紗**, 渡邊恵, 末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発. 研究助成 A, 362,970 円, 2022.6.2～2023.3.31.
- 4) 樋口良子 (研究代表者), 鈴木志保子, 五味郁子, 福岡梨紗. 特定機能病院における管理栄養士配置に関する実態調査. 研究助成 B, 743,459 円, 2022.6.2～2023.3.31
- 5) 樋口良子 (研究代表者), 田中和美, **福岡梨紗**. 三浦地区在宅高齢者が知る郷土料理と食文化の実態から次世代に向けた郷土料理のレシピ開発. 令和 4 年度地域貢献研究センター研究費, 183,825 円, 2022.5.16～2023.3.31
- 6) 岸川学 (研究代表者), 黒河内仙奈, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, **福岡梨紗**, 渡邊恵, 末田千恵. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討. 地域貢献研究センター研究助成, 192,307 円, 2022.4.1～2023.3.31.